滿洲日報

日本の新通牒で今や進退兩難に陷る
理事會の形勢俄然惡化

【パリ特電十九日發】芳澤大使が本日午後ブリアン議長に對し提出した日本の新通牒により理事會の形勢は俄然惡化し調査員派遣案により紛爭解決に一縷の光明を見出さんとした聯盟理事會も二十日の秘密會議に於いては全くこの儘では局面打開の途なき難局に直面するであらうとの印象が各國代表間に極めて濃厚となるに至つた、卽ち日本の强硬態度により既に聯盟規約第十一條の下に於ける紛爭解決の凡有る方途は最早消え去つたものと觀られこの上は理事會に對して第十六條よりも遙かに廣汎なる發議の權限を許容する規約第十五條によつて紛爭解決案の進捗を圖る事が可能か否かを考慮する外理事會として取るべき途はなくなつたとの意見が聯盟方面に頗る强い、然し乍ら理事會が果して斯の如き重大覺悟あるか否かは甚だ疑はしく理事會は今や進退兩難に陷つたものと觀られるに至つた

決に深き興味を感じてゐないことを意味するものと信ぜられる

新通牒の内容

【パリ特電十九日發】芳澤大使は本日午後日本新通牒をブリアン議長に手交した、通牒內容は日支間の既存條約の效力を支那が確認し且つ日本政府の最近のブリアン議長に對する通牒中に列擧せる所謂基本五大綱中第五項を確認する一つの新條約が日支兩國間に締結を見るまでは日本は滿洲に於ける日本人の生命財産の安全が眞實に確保されたと見るを得ざるを以つて日本軍は滿洲より撤退する事をざる旨を言明してゐる該通牒には又假令滿洲の日本人の生命財産を保障された如く見ゆる場合と雖も日本は軍事的占據を繼續する事あるべし何となれば南京政府は國民黨の傀儡で實質上は反日團體なるが故に占據地方の秩序を維持する能力がないからだ日本は又日支直接交涉と原駐地撤退とを併行的に行はんとする理事國代表の提案を容認出來ない

調査委員派遣案は最後の讓步案
日本は成立に努める

【東京二十日發】帝國政府は芳澤、松平、吉田三大使の提案せる聯盟より支那國情調査員を派遣するの案を以て日本の讓步し得る最後案とし他に適當の提案なき限り理事會の決定が右案に落ちつくやう努力せよと訓令を發してゐるが右調査員の構成は英佛獨伊の各聯盟常任理事國並に紛爭當事國たる日支兩國及び米國より委員を出し之に聯盟事務局員をも參加せしめて總員十名前後の委員を以て組織する事になる模樣で一部には委員長にフランスのペタン將軍を擧げ、イギリスからは一流の法律家、アメリカからは一流の實業家を參加せしむる事に話が進捗しつゝありとも傳へられてゐる、十九日サイモン英外相は三大使案に贊成して居りその成立を信頼してゐるに基くといはれる

支那側は反對

【パリ十九日發】今朝の十二國秘密會議に於て論議された滿洲に對する調査委員派遣說に對し支那側は調査委員の派遣は結局滿鐵附屬地外に在る現在の日本軍を其の儘現位置に留めて休戰の形となるべきを以て支那としては之に反對の態度を以てゐる、なほ芳澤大使は右に關する本國政府の態度に就き今夜中には回訓に接すべく期待してゐる

ブ議長とド大使の會見注目さる
一方理事會の結果も重大視される

【パリ特電二十日發】ブリアン議長とドーズ大使は本日午前十一時會見する事になつてゐるが既にブリアン議長は芳澤、施肇基兩代表と又ドーズ大使は松平大使及び施肇基代表と會見してゐるので本日の會談は頗る注目される、一方昨日の日本覺書は日本の理事會に對する態度を直截且つ明確ならしめたもので支那側の主張を度外視し聯盟が之を受諾せば或は解決を容易ならしめるかも知れぬ從つて本日午後の理事會秘密會議は英代表サイモン外相の不在で延期されぬ限り決定的意義を有するものとなるであらう

ド・ブ兩氏會談

【パリ二十日發】ドーズ大使は今朝十一時フランス外務省にブリアン議長を訪ひ會談した

日本回訓を佛外務省に提出

【パリ二十日發】日本大使館は今日午前フランス外務省に日本政府の回訓を傳達したが回訓は聯盟の調査員の調査完了まで支那に對する基本的五項目承認の要求を一時撤回する旨を鮮明したものである

英外相は再び出席せぬ模樣

【パリ十九日發】イギリス外相サイモン氏は今朝當地を去つた、同氏は直にパリに來るべく報ぜられてゐるが、審議するに同氏は最早パリには來らざるべく今後はセシル卿が專ら政府を代表して理事會に出席するであらう、而してこはイギリス政府として日支紛爭

米國の積極行動を不戰條約で促がす
ブリアン議長が提案

【ワシントン十九日發】スチムソン、キャッスル及び極東局長ホーンベック三氏はブリアン氏の提案、ドーズ大使の報告に關し本日午後長時間協議する處あつた、會議後國務省當局は滿洲事件解決進捗せず、一方滿洲における事態が容易に平靜に歸せざる事に對し頗る憂慮してゐる事を表白した、而してブリアン氏の提案は此際不戰條約に準據しアメリカ政府が日支兩國に對し行動を採る事は事件解決に對し非常に有力なる援助たるべしとてアメリカの積極行動を促したもので國務省當局は右提案につき意見を述ぶるを避け居るが、アメリカ政府は不戰條約を適用すべき可能性をまだ悉く行使してゐない何となればアメリカ政府が十月二十日附支那、日本に送つた覺書は兩國が不戰條約により負ふてゐる義務の履行につき兩國の注意を喚起したゞけで、まだ今日迄支那又は日本の不戰條約反則行爲ある事を責めた事はなかつたからだと指摘してゐる

出淵駐米大使國務長官訪問

【ワシントン十九日發】出淵大使は本日國務省を訪問しスチムソン國務長官と會見日黑軍衝突に關し左の如く述べ日本の態度を表明した

日本軍は馬占山軍を掃蕩せず直ちにチチハルより退却するであらう、なほ兩軍の戰鬪は馬占山が日本との休戰協定を破つたゝめ起つたものでその責は馬占山が負ふべきものである

公開會議を支那側で主張
聯盟側は當惑の態

【パリ十九日發】施肇基氏の理事會に對する書面に於て聯盟規約第十五、十六條を適用するの必要を述ぶる處あつたが、施肇基氏は明日にも公開理事會の開會を主張して正式に十五、十六條を持出さんとしてゐる模樣で聯盟側は支那から正式に之が適用を要求された場合之を取上げぬ譯には行かぬので當惑の態である、一方ユーゴスラヴイア・ポーランド代表は最早この際聯盟の面目と聯盟規約十五、十六條の將來の適用性に拘る危險を冒すよりも寧ろ總ての現狀を天下に公にして聯盟として斯くする以外他に採るべき方法なき事を闡明した方が得策とする意見を提出する模樣である

强がる支那側

【ワシントン十九日發】駐米支那公使代理嚴鶴齡氏は今日國務省に對し左の如く述べ諒解を求めた

支那政府は聯盟規約の尊嚴維持に極力努力してゐるが、若し聯盟の努力が失敗に歸せば斷然武力を以て自衞手段を採る決心である

出席するもド大使發言せず
日本の內意を問合す

【東京二十日發】米政府はドーズ大使をオヴザーヴァーとして今後理事會の會合に出席せしめる事に就て二十日、日本政府の內意を問ひ合せて來たが、外務省は別に反對する意志無き旨回答した、米政府は前回の理事會におけるギルバート總領事の場合と同樣ドーズ大使を出席せしめるも發言せしめざる方針の如くである

外國武官來滿する
けふ東京出發

【東京二十日發】英、米、佛、ポーランド四ケ國の駐日大、公使館附武官四名は參謀本部員勇山少佐の案內で廿一日午後九時四十五分東京驛發列車で滿洲視察をなすこととなつた、豫定は一週間であるが一行の氏名は左の如くである

英國シムソン中佐、米國マッキロイ中佐、佛國バロン少佐、波蘭ライヒマン少佐

右の外アルゼンチンのサロベ少佐も加はる模樣である

支那聯盟加入能力無し
パリ新聞所論

【パリ十九日發】フッシエ・ト・パリ紙は本日完膚なきまでに支那をこきおろし國際的義務遂行の能力なき支那を聯盟に加入せしめたのが根本的誤謬であると述べてゐる

佛有力紙の社說

【パリ十九日發】佛官邊の意嚮を反映するタン紙並にジュルナール・デ・パ紙は本日の社說において、滿洲に對する聯盟の調査員派遣 一、日本の既存條約上の權益保障 一、日支直接交涉促進を以て唯一の日支紛爭解決策と主張してゐる、ルペルタ紙は曰く日本の主張の前に聯盟の說得も效は奏せず日本が今回の事件で遂に決勝戰をかち得た事は疑ひを容れぬ、壓迫手段に訴へる用意がない以上理事會は既定事實の前に叩頭する外なかつたのだ

學良軍の主力は大半溝帮子に進擊す
大凌河の一帶に塹壕を構築し頻に積極的行動準備

錦州にある東北軍の三個旅は既に大凌河の一帶から双陽甸、石山站羊圈子方面に嚴重な塹壕を築造してゐたが、十九日頃より遼河に積極的行爲に出で主力の大半は溝帮子に進出し、一隊を新民屯、一隊を營口に進出せんと盛に作戰準備を整へてゐる【奉天電話】

天津また混亂
便衣隊と保安隊交戰
支那街戒嚴令

【天津二十日發】二十日午後一時我租界旭街の北端より四百米の地點と南開女子中學校方面に突如銃聲起り附近一帶大混亂に陷つたので直に支那街に特別戒嚴令布かれた、右は便衣隊の襲擊が再擧を企てたもので保安隊との間に間歇的射擊を交換し居りこれがため回復したばかりの電車その他の交通機關は再び杜絕するに至つた

南京政府挑戰訓電

南京來電によれば南京政府は第四次全體會議に於て馬占山に現金十萬元贈呈を議決せることは既報の通りであるが更に甚だしきは張學良及び濼玉麟を鞭撻し速かに關內にある張學良軍と熱河の濼玉麟軍を提げて北上し日本軍の背後を攻擊し馬占山と策應して日本軍を殲滅せよと訓電した【奉天電話】

北上聲明は駈引か

【南京二十日發】蔣介石氏の北上の意思表示は行先を明瞭にせず滿洲はおろか北平にすら出かける意思も準備もなく聯盟に對する單なる駈け引の爲めと見られて居る、又一說には之を機會に張學良を起たせ東北軍全部を關外に出し平津地方に中央軍を入れる魂膽と見られる

我軍に挑戰的態度
王樹常が協定を破り

【天津二十日發】王樹常は張學良の命により過般の日支協定を破り十九日來租界境界線に武裝保安隊を增加し新に塹壕を築き我駐屯軍に向け機關銃を据ゑつける等不遜の行動を開始しチチハル占據の復讐的行爲に出づる意思あるもの如くそのため桑島總領事は王樹常に對し嚴重抗議すると共に警戒を嚴にして居る

復讐迄下野せず
張學良通電を發す

【天津二十日發】張學良は昨日各省軍事長官に對し左の通電を發した

天津事變勃發後余に對し下野勸告をなしてゐるが余は東三省を挽回し日本に必ず復讐するまで迄は決して下野せず

哈市放送局が我軍を中傷

ハルビンにおける十八日夜支那側のラヂオ放送によれば日本用の飛行機はチチハルにおける馬占山の邸宅に爆彈を投下したとの虛報を放送した【奉天電話】

チチハルの陷落に南京全市狂ふ
日貨は總檢査し燒棄

【南京二十日發】日本軍のチチハル占領は南京で異常のセンセーションを捲き起し全市は一夜の內に對日宣戰を布告せよとの新らしいポスターで埋められた、抗日救國會は明日から日貨の總檢査をなし全部燒き捨てることに決し反對せる支那學生等は三日間學業を休むことを自發的に決議し狂氣の如く市中を練り步いてゐる、且下開議中の全體會議は午後三時より對日緊急秘密會議を開きつゝあるが日本軍の暴擧の報を見て騷いでゐる、市民の亢奮振りは寧ろ滑稽の程である

滿洲の武力奪還を支那將領連名提議
第四次代表大會に

【上海二十日發】何鍵、徐源泉、陳銘樞氏以下陸海將領四十名は本日連名で第四次代表大會に滿洲を武力奪還すべしとの提議を提出した

山海關邦人婦女
わが守備隊に避難

山海關方面支那兵不穩のため十七日居留民中婦女子は我守備隊兵營內に避難した【奉天至急報】

黑軍を搜査中

【ハルビン十九日發】馬占山の黑龍江省政府機關より瓦解した、馬占山軍の殘黨を跡すチチハルの皇軍は嚴に搜索中である

チチハル方面情勢報告

【東京二十日發】二十日の定例閣議は午前十時開會(安達內相欠席)南陸相よりチチハル方面の情勢につき

黑龍江軍主力の大部隊は潰亂し馬占山は約三千五百を率ゐてチチハル東北四十五粁拜泉方面に退却した、チチハルより半徑三十粁の周圍內には尚は微弱な敗殘部隊が散在してゐるが飛行機の偵察に依れば十八日夕刻我大部隊は西側に沿ひ齊克線東側に沿ひ又小部隊は西側に沿ひ南進しつゝあり、この結果吉林の黑治は親日的態度を執るに至つた、チチハル方面の部隊は秩序回復と共に數日中に撤退し治安維持には少數の憲兵を配備する又天津方面は十六日妥協成立せるに拘らず、なほ不法射擊止まず我軍も相當疲勞して居るから多少の交替兵を送る要あり

と報告し幣原外相より

聯盟の空氣は相當好轉しつゝあるが、チチハル進出は相當衝動を與へブリアン議長も憂慮してゐる模樣で我代表部は直ちに秩序回復を待つて引揚げる旨を說明諒解を求めた

と報告し午後零時半散會した

チチハルの市中靜穩

嫩江部隊は十九日午後二時完全にチチハルに入城した、我軍入城後一部は北大營に入つた、主力は南大營、チチハル省城の治安維持は公安局督察長劉印湘氏これに任じ市中至つて平穩である【奉天電話】

清水領事らチチハルへ

【ハルビン二十日發】當地に避難中のチチハル清水領事外館員七名その他邦人男女十四名は二十日午後三時發チチハルに引返した

連絡打合に來た
戰爭を見られぬのが殘念
着奉した二宮參謀次長談

二宮參謀次長は參謀本部歐米課長渡久雄大佐、支那班長根本中佐を帶同の下に廿日午後一時着奉したが、驛頭には三宅關東軍參謀長、二宮憲兵隊長を初め軍首腦部將星、江口滿鐵副總裁、大森理事、當地知名士多數出迎へた、二宮參謀次長は語る

僕の用事はもう新聞に書き盡され種切れになつた、軍部との連絡打合せに來たが、總てその上で行動をきめる、僕は大演習の留守部隊に在り、演習も見られなかつたので今度ほんとうの戰爭を見やうと急いで來たが下關でチチハル陷落の號外を見てすつかりしよげてゐるところだ【寫眞は二宮次長奉天電話】

馬と謝副司令海倫に逃亡
十九日早朝自動車で

關東軍司令部發表＝チチハルよりの報によれば馬占山及謝副司令は十九日早朝自動車にて海倫に逃れた【奉天電話】

勞農軍何等行動せず

今日の戰鬪に關しボグラニチナヤ滿洲里兩方面とのソウエート聯邦は極力積極行動に出でず【奉天電話】

馬軍掃蕩をス長官に說明

【ワシントン十九日發】出淵駐米大使は本日スチムソン氏を訪問し日本軍が馬占山軍を掃蕩するの已むなきに立至つた事情を詳細說明し諒解を求めたが、右會見後出淵大使は記者に左の如く語つた

日本軍は今次不祥事件の發生を深く遺憾とするものであるが、日本軍今次の行動は大興方面に在つた日本軍の小部隊を危險な狀態より救ふため必要已むを得なかつたのである

師團長入城

多門師團長は師團司令部幕僚を從へ午後四時チチハル省民の歡迎裡に入城した【奉天電話】

外人記者虛報

南京政府の廻し者と言はれる外人記者バウエル氏はハルビンより左の如き滑稽なる虛電を上海のイヴニング・ポスト紙に送つた

日本軍は今回の激戰狀況の發表を忌避し居るがそれは次の理由による、卽ち日本軍は全敗し特に某步兵聯隊の如きは第一線に於て全滅してゐるので、これを發表するときは全軍に及ぼす惡影響と一般支那民衆の動搖大なるためである云々

因に一般外人記者は彼を蛇蝎視し交際するものなしと【奉天電話】

旅順部隊損害

嫩江方面の戰鬪に參加した旅順駐劄步兵第三十聯隊に二十日午後五時入電の第一報によれば負傷程度不明なるも幹部には多大の損害を蒙り、兵卒には比較的少き由にて重砲大隊には未だ何等の報告はない

駐支四國公使事情聽取

【南京二十日發】當地にある英、米、佛、獨四國公使は十九日外交部を訪ひチチハル陷落事情を聽取した後各々チチハル駐在領事に對し眞相調査を電命した、なほ蔣介石氏は同夜顧維鈞氏をして各國公使を訪問せしめ滿洲の事態を愬へた

輕爆擊機京城通過

【京城特電二十日發】某方面へ向ふ〇〇の飛行聯隊輕爆擊機〇機は二十日午前九時三十五分京城の上空を通過北行した

所澤飛行隊地上班出發

【東京二十日發】滿洲派遣軍飛行隊に編入された所澤飛行隊大尉引率の地上勤務員〇〇名は今日午後四時[illegible]壯途に上つた

濱松機岡山を過通

【岡山二十日發】滿洲へ急ぐ濱松飛行隊の八八式爆擊機は今十時五十分當地練兵場着午後零時五十分發太刀洗に向つた二十一日發奉天に向ふはずである

諸部隊下關を出發

【下關二十日發】出動の太刀洗飛行隊員〇〇名、濱松飛行隊地上勤務員〇〇名。新發田步兵第十六聯隊〇〇名及各地より選拔の憲兵第二次派遣隊〇〇名は二十日いづれも下關に於て落合ひ午後五時出帆御用船海祥丸で歡呼の聲に送られ壯途に就いた

東支護路軍從順となる

東支南部線長春、ハルビン間の列車は馬占山軍徹底的に潰滅されたとの確報ありて以來護路軍の支那兵從順となつた、一時馬占山軍の陣容を整へたころは兎角邦人に對する態度不遜を極め旅客に不安の念を與へたが今は全く平穩である

また十九日の夜農安に在つた六百の騎兵騎馬武裝のまゝ逃亡匪賊と合同して長春を襲ふなどの噂あり長春領事館農安分館に照會した所さる事實なく二十日も終日平穩であると【長春電話】

アサガホ出動

旅順に待機中の第十六部隊アサガホは二十日午後十一時出港營口に向つた

庭球界の女王來朝

【橫濱二十日發】世界女子庭球界の女王ヘレン・ウイスル・ムーディー夫人は二十日橫濱入港のクーリッヂ號で夫君と共に來朝した

米伊の會商に兩國共同聲明

【ワシントン十九日發】訪米中のイタリー外相グランヂ氏は今日夕刻ニューヨークへ向つたが氏はスチムソン氏と連名で米伊會談につき左の共同聲明書を發表した

米、伊兩國代表の會談は主として國際的經濟安定の確立、各國間の債權關係の處理、軍縮、國際爲替安定その他諸種の經濟問題に亙つた、その結果何等特殊具體的取決めを爲した譯ではないが共鳴的諒解の成立を見るに至つた事を欣快とするものである

閣議決定事項

【東京二十日發】閣議決定事項

一、勞働者災害扶助法施行令制定の件
一、勞働者災害扶助責任保險法施行令制定の件
一、米及び籾輸入稅增加の件中改正の件
一、朝鮮出港令中改正制令案
一、滿洲事變に對し國民より軍事費に充つる爲め獻納を願ひ出る者ある時はその特旨を容れ國庫に收納するの件

滿洲時局演說會
上京代表報告

在滿日本人時局後援會では廿日うら丸で歸連した上京代表石本鏆太郎、齋藤寬太郎、小澤太兵衞の三氏を迎へて廿一日午後六時より歌舞伎座にて「滿洲時局大演說會」を開催するがその盛會が豫想されてゐる

第二の反抗 (83)
三宅やす子　阿部金剛畫

新らしい生命(二)

「姙娠?」

駿衛は驚いたやうに云つた。

「ほんとかい」

「えゝ、どうしても、さうらしいんですの」

「もう、赤坊が生れるのかなあ」

不平ともつかず、さうかと云つて、喜ぶのでは勿論ない彼の口吻だ。

「あたしだつて――そんなこと、心配で困つてしまひますわ」

「仕方がないさ――お父さんはお喜びだ。早く話をしやう」

「でも――」

佐枝子は

「まだ、そんなに急いでお話しない方が――」

「なあに、子供が生れるときまれば、俺たちの生活費を、もつとせり上げることが出來るからな」

「………」

佐枝子は呆れて、何も云はなかつた。

佐枝子自身、喜んでゐない姙娠である。夫が、それを、飛びたつやうに喜んでくれない方が、結句氣持はたすかるのだけれど、妻の身體を案じてくれるのでもなく、生れる子供の事を深く考へるのでもなく、父から取るものを、少しでもふやす事を勘定してゐる夫が淺ましかつた。

さうして父から出させたものを無駄な酒席の拂ひに許り費して、足らぬ勝ちになつてしまふのに、と彼女は思つた。

「生れるのはいつになる」

「まだづつとさきの話ですよ――」

佐枝子は指を折つた。來年の夏母にならなければならない。

「だから今のうち、東京に行きたいと思ひますけど」

「フム、話はそこに落ちつくか――今のうちといふことで、東京に行つて、歸つてから、あれは間違ひでしたなんて云はれやしないかな」

「そんな――」

「まゝいゝさ、俺はどうしても、今は手が離せないから、それほどお母さんの乳がのみたいなら、いつでも具合のいゝ時に行つておいで」

「ほんと?行つてかまひません?」

「いゝとも――いつまでも待たせておくうちに、だんだんおなかが大きくなつて、行けなくなつたりすると、一生うらまれさうだから」

「まさかれ」

佐枝子は笑つたが

「それなら早い方がいゝのよ」

「早いと流產するつていふぢやないか、も少ししてからがいゝんぢやないかい」

夫がよくそんなことを知つてること、と、一寸佐枝子は變な氣がしたが

「さうでせうか」

「まあ、よく醫者と相談して、いゝと云はれたら行つておいで」

佐枝子は、もう身體が東京に宙を浮いて行つてるやうだつた。あこがれの東京へ――單身行かれる。何といふ嬉しいことなんだらう。

彼女はじつとはして居られなかつた。

いそいそと旅の支度をした。

だが、駿衛も、妻の留守を淋しさなく心配なく、寧ろ氣持なのだ。

社說

前線に奮鬪する人々 其勞苦全國民の肝銘する所

嫩江平野の大激戰に於て、我に倍蓰する黒龍江軍を擊破し、長驅齊々哈爾を占領した皇軍の奮鬪は、之を聞く者をして、骨躍り肉動くの感を禁ぜざらしめる。殊に零下三十五度といふ酷寒の折柄である。近年珍らしく晴天續きだつた氣候は、開戰直前から俄に凜烈な朔風に冷殺された。それに向つて北進した我が將士が、如何に甚大の困苦を嘗めたであらうかは、設想に難くない。それにも拘はらず、奮進また奮進、僅に一日にして省城を略取し得た勇氣と活動力とは、眞に驚嘆に堪へない。

◇

而もそれは自衛戰であつた。江橋に於ける我が軍の架橋工事は、匪賊跳梁に惱む北滿の現狀に照して、治安維持上最も喫緊の問題なるのみならず、特產物出廻の最盛期に際して、内外商民の最も苦痛とする不便を除く爲であつた。それを亂暴にも馬占山統率下の黒龍江軍は妨碍し、北平並びに南京兩政權亦た遙かに教唆煽動したに至つては、全く言語道斷で、それを排除する爲めに我軍が斷乎たる軍事行動を取らざるを得なかつたのは、實に已むを得ざる次第である。此戰鬪は、國際聯盟會議に或る衝動を與へたらしいが、事件の眞相が研究闡明されるならば、固より問題となる可き筋のものではない。併しながら斯くの如き複雜な國際關係を顧慮しつゝ戰はねばならぬ我軍隊の勞苦は殊に多大である事を思はざるを得ない。其處に我が擧國の堅い決心があり、同時に國家の緩急を双肩に荷ふ將士の凜乎たる意氣がある。後者の動勢は殊に吾人の感激措かざる所である。

◇

且夫れこの際吾人の看過してならぬことは、警官隊並びに鐵道現業員の活動である。言ふ迄もなく非常時の中堅は軍隊であるが、在住者一般の安寧保護は警察行政の力に俟たねばならぬ。殊に近時の國際的紛擾には、潜行的策謀が嬉んである。影の如く隠約の間に良民の生命財產を脅威せんとする。之が防止と警戒とには、細心且つ不斷の注意を要し、その事務を遺憾なく遂行するのは容易でない。同時に吾人は鐵道各線の現業に携はる人々の勞苦を顯彰せねばならぬ。道路設備は恰も人體に於ける血管の如くである。就中、滿蒙の鐵道は、唯一無二の交通機能であつて、貨客運輸の重任は、一に繫つて現業員の責務に屬する。彼等の勞苦は、平時に於ても相當甚大であるが、此の各線不安の非常時に際して、而も氣候の嚴酷と、事務多端の間に執掌し更に最近頻發した匪賊の襲擊や暴民の鐵路妨害やに應接の遑もないなど、その困難は尋常人の想像以上である。夜を日に繼いで風雪と戰ひ、危險に直面して孜々怠たらざる彼等は、交通界における勇敢な戰士である、單なる職業意識のみによつて執務してゐる者でない。世間は能く之を知りつゝ動もすれば閑却しやうとする。

軍隊と警官と鐵道現業員とは今の時局に際して各々大なる功績を奏した。殊に事變發生の當時から、鐵道員の犧牲者は二三にして足らず或は匪徒の爲に慘殺され、或は列車の進行中に狙擊されたなど、毫も武裝せざる執務者であるだけ、寧ろ一層兇行者に對する敵愾心を唆られるが、斯した非戰鬪員の耐忍と努力とは、最近の激戰裡にも隱れたる貢獻が少くない。勇敢なる將士の偉效は喋々を要せぬ所であり、沿線都市の安寧亦た一に警察行政の整備にあるが、その際に、默々交通機能の遂行操縱に念なき鐵道現業員は、一般人士の均しく忘るべからざる勤勞者である、國難に直面して擧國一致の持久力は益々必要だが、前線に奮鬪するこれ等諸團體は、何れも劣らぬ重任を有する勇者である。今後の大勢が如何に進展するにせよ、諸士の手に俟つもの最も多きことを、國民は此際殊に深く心に刻み置くべきである。

中間驛と社外線在勤の社員臨時手當支給
社外線には更らに慰問する 滿鐵人事課の發表

滿鐵においては事變以來兵匪の脅威を受けつゝ日夜激務に服しつゝある社線中間驛及び社線外地域に在る社員並に家族の優遇、慰問に關し先般來人事課を中心として種々立案中であつたが、この程左の如く決定在奉中の正副總裁の決裁を得て二十日午後石本人事課長より發表された

一、時局のため別居を餘儀なくされた家族に對する特別手當として一家族に就き一箇月二十圓を給す（受給者百餘名の見込み）

二、社線内中間地域及び社線外各地在勤者に對し左の臨時手當を支給す

(イ)社線中間驛、月俸社員は本俸の一割、日給社員は日給額の七分

(ロ)社線外敦化、龍井村は本俸の二割、鄭家屯、洮南、通遼、ボクラニチナヤ等は本俸の三割

右は何れも日本人社員のみに支給するものにして單身者は五割減とし十月一日に溯つて適用するもので之が支給を受くるものは一千百六十七名に達するなほ社線外在勤者約九百名に對し慰問品を贈與することになり目下慰問使の人選中であるが、別に社員會及び婦人社員會よりも慰問品を贈與する筈で社友會の慰問使も滿鐵慰問使と同行する筈である

天機麗はし
御召艦上の聖上陛下

【佐世保二十日發】御召艦榛名艦長發二十日午後三時佐世保鎭守府着電

御召艦榛名は正午室戶岬沖三十八海里を進行中天氣快晴なれど北東の風速十メートル波稍あり飛沫上甲板に至り動搖稍あり陛下には午前中終始上甲板に在らせられ天機極めて麗しく拜せらる

奉天省政府の威令行はる
續々と歸順回答來る 經費は每月三十萬元

奉天地方維持委員會が遼寧省の政權代行より獨立政府の形を執ることは既定の事項に屬するがそれには更めて聲明せず、實權を發揮し得るに從ひ獨立政府の形にこの儘で直すことになつた、二十日奉天省政府と改めたるに當り管下五十八縣中四十七縣からは既に十九日中省政府の命に服從すべき旨それぞれ縣政府代表より回答あり、殘り十一縣も一兩日中歸順の回答ある筈で政府の威令行はれ實權を備ふるに至つた、なほ新政府の經費は每月三十萬元であるが、その內譯は省政府五萬元、實業、財政廳各三萬元、市政公所十三萬元、瀋陽縣政府、高等、地方兩法院各二萬元である【奉天電話】

奉天省
遼寧省改稱

奉天の遼寧省政府は二十日附を以て奉天省政府と改稱すると同時に

新稅制を布告

遼寧省を奉天省と改名した、因に政府首席臧金鎧氏は諸般の都合上本日より省政府內に居を移した【奉天電話】

財政廳長翁恩裕氏は奉天省政府の命により二十日新稅制を發布、布告した、內容は既報の稅制大綱に基き、俊稅等六稅の免除、豆稅等四稅の半減、灘稅等八稅の地方移讓を詳記せるものである【奉天電話】

財政廳新稅通達

奉天財政廳は十九日管下五十八縣捐局に新稅を通達した、なほ奉天省城內には布告として市內要所に貼附公布した【奉天電話】

于芷山軍直轄

東邊道鎭守使于芷山の軍隊は、蔣介石及び張學良との關係より脫離し奉天省新政府の直轄となり省政府より軍費十萬元を支給するに決した【奉天電話】

內地の輿論 地元以上に强硬
上京委員意を强うす 委員齋藤鷲太郎氏語る

二十日うらる丸で歸連した時局後援會上京代表齋藤氏は一行を代表し語る

先月三十日出發、先づ奉天によつて本庄軍司令官に敬意を表し三十一日午後一時發で安奉線により一路東京に向つた、三日朝入京すると共に丁度その日は大連でも時局の祈願祭が行はれる事になつてゐたので自分等も

明治神宮 に參拜祈願をこめたそして菱刈大將に面會して軍部方面の現狀を聞いた、そして四日より所期の目的に向つて猛運動を開始し、軍部、滿鐵を訪問した、軍部の强硬な意見に自分達は心强さを感じた、その足で內田總裁を訪問した總裁の意見は全く軍部と一致し滿鐵としては出來るだけの力で時局に當りたいといふ力强い答へを得た、次に外務當局では永井次官が說明に當られたがそれによると外務省としては强い意見は內に持つてゐるが立場上幾分妥協的に見られるのは仕方が無い

增兵に關 しては陸相參謀總長にも面會し幣原大臣をも訪問し其事の極めて必要な事を强調しておいた、更に政府當局に時局後援會で決議されたものを示しその實行を願ひたいと希望し聯盟に我國より提出した五項の要求に對して例へば廿一ケ條を承認して我同胞の生命財產を確保するなんて口頭の上の保障に對しブリアン氏がいふやうに兵を撤退する事があつては大變だといふ意味を傳へたところ政府としても交涉と撤兵とは別個の問題でその點に就いては特に愼重に考慮してゐる旨を答へられた、次に自分達はもつと突込み

國際聯盟 が日本にとつて最惡の態度をとつた場合は日本はどうするかと尋ねたら最後の覺悟はついてゐる、しかし經濟封鎖をしたり外交官を任地から引取つたり戰爭するまで導くやうな事は出來るだけ避けたいといつてゐた、日本における輿論の動きに對しては一行は最も注意して各所の講演會、國民大會の模樣をジツと見て來たが十一日芝公園で開かれた與黨院外團主催國民大會十四日同所で開かれた頭山滿翁等の黒龍會主催の國民大會などあの廣いところが滿員の盛況で氣勢が揚がつたものだ、これ等大會における叫びを聞くと主として國際聯盟に對する攻擊が殆ど說の中心をなし輿論としては國家の運命を賭しても不條理、不正義を排擊し滿蒙を死守せよと滿蒙の重大性をハツキリ意識してゐる樣だつたその點では地元の

滿洲以上 だと思つた、そしてこの重大性があらゆる講演會などで極めてよく解る樣に宣傳されてゐるには驚いた、自分達も鎌倉、名古屋、岡崎等で講演會を開いたが聽衆の多いのには驚いた、自分達は船の中でも少年團代表の爲二日に亘り講演をした、日本人の國民性として熱し易くさめやすい所があるからこれを戒心して時々注射の意味で上京運動を起す必要があると思ふ

火の如き熱辯に聽衆感動す
昨夜大盛況だつた 矢崎少佐の時局講演會

本社主催の奉天關東軍司令部附矢崎少佐の時局講演會は午後六時半より本社三階講堂に於て催されたが、時局に多大の關心を持つ市民は定刻前より本社に詰めかけて、忽ち會場は滿員となり立錐の餘地もなく遂に表門を閉ざして、なほ多數殺到した人々の入場を謝絕しなければならぬ程であつた、定刻秋山事業部長の開會の辭に續いて直に矢崎少佐の講演に移つたが、少佐は談を今回の事變の發端より解き起し、我軍の立場を說明したが物語りが北大營、南嶺、寛城子より大興附近に於ける皇軍の勇戰振りに入るや、熱誠火の如く、言々人に迫るものがあつた、又言を轉じ現在滿洲に於ける日支兩軍の軍事的並に人道的比較に移つたが、いかに日本軍が寡兵を以て暴慢なる支那の大軍に當つてゐるか、又いかに支那軍が非人道的な行爲を敢てするかを實例によつて說明し聽衆に非常な感銘を與へ、大喝采裡に午後八時散會した【寫眞は壇上の矢崎少佐】

金州でも盛況

本社講堂に於ける婦人團聯主催の講師關東軍司令部附矢崎少佐は廿日午後四時から小學校講堂に於て金州時局後援會主催の下に時局講演會を催したが廣き講堂も立錐の餘地なき大盛況裡に午後五時終了した

號外の鈴に緊張する蔣公使
令孃の手紙が唯一の慰め

【東京特電十九日發】日支軍の戰鬪頻りに行はれ滿軍戰況の號外は鈴の音となつて帝都の街を疾驅するこの頃、駐日支那公使蔣作賓氏は每日鈴の音に痛くその胸をいため同公使は起床すると直にその日の新聞の重要記事を支那語に譯させて聽取るのを例としてゐるが、何時支那側にとり不利の戰況を齎すかを心配し一日たりとも愁眉を開いた事がない、それに孤獨の生活で只上海に在る大きなお孃さんが日支紛糾で父君の苦勞を察し遙々上海から寄する慰めの手紙を唯一無二の慰安としてゐる、又旅行が道樂であり趣味である蔣公使も赴任した當時たゞ一度熱海に出かけたのみでその後日支の關係が險惡化して來たので東京から一步も出たことがない

歲入缺陷補塡案

【東京二十日發】明年度歲出豫算案、作成が一段落となつたので大藏省では二十日午後省議を開き愈々歲入豫算就中歲入缺陷補塡方法に關する大藏省案の審議に入る筈であるが、歲入缺陷一億四千萬圓の補塡に關する主計局原案は大體左の如くである

一、所得稅を中心とする增稅に依る財源四千五、六百萬圓

一、減債基金繰り入れ中止（外國債並びに震災善後公債に關するものは之を除く）による財源三千二百萬圓

一、電話公債、土木事業關係その他事業に依る財源三千二百萬圓

一、電話公債土木事業關係その他事業公債發行に依る財源六千五百萬圓

七年度歲出額けふ閣議決定

【東京二十日發】政府は二十一日午後四時より豫算閣議を開き昭和七年度豫算歲出額を決定する事となつた

中旬貿易入超六百七十萬圓

【東京二十日發】十一月中旬に於ける對外貿易は（單位千圓）

輸出	二六、七五九
輸入	三三、四五九
合計	六〇、二一八
入超	六、七〇〇

で昨年同期に比し

輸出	一四、六六〇減
輸入	一、〇八九增

の結果となり一月以降入超額は五千九百五十九萬六千圓となり昨年に比し三千五百二十七萬九千圓の入超減である此の結果に依つて見ると入超輸入は前年より一月以上繰上げられた譯でその主因は棉花の異常なる大輸入によるものである

財政難から排日緩和
救國稅を課し

【漢口二十日發】排日の徹底と共に當地支那商民は困苦の極に達し事實上のモラトーアム布かれ納稅もせぬので武漢當局は極度の財政難に遭ひ遂に排日を緩和して日貨の取引を許す事に方針を決定したが取引には救國稅を課す筈である

中國在住邦人大會
十二月中旬上海で開催

【上海二十日發】滿洲地方から南中在住邦人を一丸とする全中國在住邦人大會は來る十二月中旬上海に於て開催される事となり目下着々準備中である

滿鐵に融資額二千萬圓程度

【東京二十日發】滿鐵融資に關するシンジケート銀行は二十日午前十一時興業銀行に會合、滿鐵側より首藤理事出席滿鐵の金繰に關し說明あり融資金の使途妥當なりや否やを考究したが融資の使途は

一、單名手形の借替

二、時局關係の支出

三、結氷期が遲れたことによつて生じた金繰り

等でシンジケート側も時節柄大體諒解し來週更に協議を開くこととなつたが、結局短期で二千萬圓程度の資金を融通する模樣である

東支南部線乘客殆んどなし

東支南部線による南下客は十九日來殆どなく、十九日午後三時二十九分長春着列車で三人の乘客があつたばかりで二十日は一人の客もなく、たゞ支那人三等客が若干あつたに過ぎなかつた【長春電話】

水產評議員會

關東州水產評議員會は左記案附議のため二十一日午後一時半より關東廳に於て開會の筈

一、貸付魚船使用料徵收方法

一、魚市場業務規程中改正の件

一、魚業規程中改正の件

一、遭難救濟規程中改正の件

人事

▲三島通陽氏（東京聯合少年團理事長貴族院議員子爵）大連少年團阿左見主事の案內にて、東京海洋少年團々長原道太海軍大佐本庄後輔氏と共に市內各方面へ挨拶訪問

大觀小觀

日本撤兵を氣に病む事は國際聯盟も諦めた、支那側で日本出兵の原因を作るのだから仕方がない▲始めから問題にして居た共同委員會、始めは日本兵監視の爲め、次には紛決法講究の爲め、最後に支那實狀調査の爲め▲同じ共同委員會でも目的は以上の通りに變つて來た、國際聯盟の對事件認識が進步したのだ▲佛國新聞シヤレた事を云ふ、理事會は既定事實の前に叩頭する外ないと▲机上の空論や烏滸しの空鐵砲に日本が叩頭するかと思つたのが抑もの誤り▲調査委員はウンと支那の實情を調べるがよい、事實の前には日本がどこまでも頑張らざるを得ない事が分る▲日本も理事會も國際聯盟もすべて事實の前には叩頭せざるを得ない▲結局支那も逆宣傳と屁理屈の爲す無きを覺り、事實の前に叩頭せねばならぬ時が來る。

力强き宣言をなし盛大な結盟式
きのふ彌生高女講堂に集つた 大連婦人團聯合會

大連婦人團體聯合會結盟式は二十日を期し大連市彌生高等女學校講堂に於ていとも盛大に擧行された この日數日來の寒氣はやゝ薄らぎ晴れ上げたるごとき好天はこのよき結盟式を祝するごとく、愛國の誠にあふれた各婦人團體員は定刻三十分前より陸續と會場に殺到し、開會までにはさしも廣き講堂も立錐の餘地なく、後れて參集したる會員等は廊下にまではみ出しその數約一千二百と算された、午後一時石田豐子氏司會の下に結盟式第一部は開かれ司會者の挨拶、會則朗讀あり、辛島民政署長を名譽會長に、社會事業協會古賀主事を名譽幹事に推戴せし旨報告ありて第一部を終り小憩、第二部は大森道子氏の司會にていよいよ結盟式に入る、司會者の挨拶の後全員起立し竹中トシ子氏のピアノ伴奏にて國歌を合唱し終つて■安きよし氏いと朗かに宣言文を朗讀すれば滿場肅然としてこの力づよき宣言に耳を傾け、續いて上村哲彌氏の祝辭の後辛島名譽會長の莊重なる挨拶あり・ついで關東軍參謀部矢崎少佐は熱烈なる口調にて今回の事變勃發直前の日支彼我の情勢より說き起し奉天、長春、大興、チチハル等各方面における戰況をつぶさに說明し支那軍の暴虐と我軍の立派なる態度とを比較し滿蒙の將來に關する理想と我大連婦人團體聯合會に對する希望を述べて全會衆に深き感動を與へて講話を終り、武山春二氏の閉會の挨拶あつて午後三時この意義ある結盟式を閉ぢた【寫眞は結盟式場に於ける辛島名譽會長の挨拶】

宣言書

妾達の熱愛する祖國日本は今や未曾有の國難に直面して居ります男子は男子として婦人は婦人として此の空前の難局に處し各自の立場に於て與へられたる重き使命の遂行に任ず可きは申す迄もありません特に妾達事變發生の現地にあり民族發展の第一線に立つ婦人は平素の覺悟を一層新にして身を以て國難に殉じ生命を賭けて人道に奉仕するの固き決意をなさればならないものと信じます論議の時機は既に去りました妾達は婦人の立場に於て此の時局に如何に善處し世界平和の爲めに人類福祉の爲めに祖國日本の正義の爲めに亦た在住百萬の同胞と滿蒙三千萬民衆の安全と發展との爲めに最善の結果を此の混沌の中から產み出す事に對して些かにても貢獻す可く榮譽ある分前を有たなければなりません差當つては此の嚴寒を前にして家を燒かれ衣食の道を斷たれた鮮人同胞わけても東北兵匪の蠻行から受けた衝擊や榮養不良の爲めに乳の止つた可憐な母親や嬰兒の救濟の必要があります各地に集結せる多數の官兵と所在に出沒する匪賊と陰險なる便衣隊との危害に曝されつゝ日夜東奔西走重大任務の遂行に暇なき忠勇なる帝國軍隊及警官の方々並に戰鬪員と選ぶところなき危險を冒して運輸の重責を完全に遂行しつゝある滿鐵々道從業員の方々に對する慰問と感謝の方法をも講ぜねばなりませぬ又其他妾達の奮起を促して居る焦眉の問題は限りも無い程で御座います妾達大連婦人團體は玆に大同團結を決行し汎く滿洲各地の同性と呼應し母國の婦人團體との間に連絡を密にして日本上下の輿論を統一し遠く世界の同性に訴へて有效且つ有意義に眼前の事態に善處すると共に此の千載一遇の機會に於て奇しくも與へられた妾達の固き團結の力を擧げて人類最高の理想たる信と望と愛の世界に導き上ぐる「久遠の女性」の使命を果す可く努力せんことを期するものであります

玆に大連婦人團體聯合會の結盟を成すに當り決意を述べて天地神明に誓ひ敢て聲明致します

昭和六年十一月二十日

大連婦人團體聯合會

關東軍に打電

二十日結盟式を擧げた大連婦人團體聯合會は同日左の通り關東軍司令部宛打電した

大連婦人團體聯合會は本日盛會裡に結盟式を終了し會員一同皇軍の御心勞を心から深謝すると共に吾等婦人の立場に於て協心戮力祖國の爲め人道の爲めに身命を傾けて奮鬪せんと誓ふ會員五千の心よりなる感激と決意とを司令官閣下並に將卒御一同へ御傳へを乞ふ、關東軍司令部宛

市況（二十日）

株式 當市保合 內地變らず

後場 內地主力株の大引保合を入れて當市も氣配變らず閑散

◇延取引（單位十錢）

銘柄	寄値	高値	安値	大引
新豆	一三	一三	一三	一三
大新	五三	五三	五三	五三
東新	二三〇	二三〇	二三〇	二三〇

特產 人氣引立たず一齊軟調

後場の定期は一般に人氣引立たず大豆は續落を示し豆粕豆油高粱又一齊に軟調を辿つた

◇定期後場（銀建）

▲大豆（續落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百二十三車

▲豆粕（軟調）單位厘 — 出來高 七萬四千枚

▲豆油（軟調）單位錢 — 出來高 六千箱

▲高粱（弱保合）單位厘 — 出來高 八車

▲包米（出來不申）

◇現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保（袋込）	五〇七〇	五〇五〇
大豆（裸物）		
出來高 五十車		
普通（袋物）	五〇一〇	四九八〇
大豆（裸物）		
出來高 十車		
豆粕	一六九〇	一六九〇
出來高 八千枚		
豆油	一三三五	一三三〇
出來高 六百箱		
高粱（出來不申）		
包米（出來不申）		

錢鈔 標金軟弱 當市强含み

上海標金軟弱を傳へ當市强含み商狀を呈す

◇定期後場（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 期近 二百三十八萬圓

◇現物後場

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金）四萬二千圓（銀對洋）三萬二千圓

商品 麻袋見送り 綿糸軟調

綿糸 大阪三品大引は前場寄りに比し各限八九十錢乃至一圓三四十錢安と軟調を辿り當市もマバラ新規買りに小手合せをみた

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十一月限	一〇三七	三〇
同	二月限	一〇五二	二〇
同	三月限	一〇五五	三〇
同	三月限	一〇五八	二〇

出來高 百梱

麻袋（出來不申）

奧地市況

▲奉天票 現物		一一六、〇〇
▲奉天大洋 現物	五二、八〇	
定期	一八九、〇〇	一八八、四〇
▲開原大洋 現物	五二、八〇	
▲安東鎭平銀 當限	七四六	七四六
先限	七四九	七五〇
▲哈爾濱大洋 現物	三六、二五	三六、二五

市場電報

▲哈爾濱大豆

限月		
十一月	八七二五	八七〇〇
十二月	八七五〇	八七五〇
一月	八八七五	八八五〇

▲哈爾濱小麥

限月		
十二月	一、三八〇〇	一、三九五〇
一月	一、三六〇〇	一、三五〇〇

▲長春大豆

限月		
十二月	一、一四〇〇	一、一四〇〇

神戶特產

大豆現物	三七〇〇
大豆先物	二七〇〇
豆粕現物	一〇一
豆粕先物	二〇九
滿洲小麥	三二〇〇
豆油現物	一六〇〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	一二四六〇〇	一二四五〇〇
東新	一一七七〇〇	一一七九〇〇
五品	八六〇	八五〇
中	不申	不申
先	八七〇	八七〇

豆信、豆新當中先（不申）

東京株式（短期）

	東新	鐘紡
寄値	一一七四〇	一一六八四〇
引値	一一七六〇	一一六八二〇
高値	一一七七〇	一一六八八〇
安値	一一六六〇	一一六七六〇

	鐘新	滿鐵新
寄値	六七二〇	二六六〇
引値	六七〇〇	二六六〇
高値	六七五〇	二六五〇
安値	六六八〇	二六五〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	六七二〇〇	六七五〇〇
大新	五八九〇〇	五八七〇〇
鐘紡	一五八八〇〇	一六〇一〇
鐘新	六五七〇	六六一〇
東株	不申	不申
東新	一一七二〇	一一七二〇
日糖	不申	不申
郵船	三三九〇	三三八〇

大阪期米

限月	後場寄	前場引
十一月	一九一三	一九〇七
十二月	一九六二	一九五一
一月	二〇二三	二〇一五

神戶期米

限月	後場寄	後場引
十一月	一九四七	一九三五
十二月	一九七四	一九六四
一月	二〇三六	二〇二九

東京期米

限月	後場寄	後場引
十一月	一九三四	一九二六
十二月	一九七一	一九六二
一月	二〇二〇	二〇一五

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
十一月	一〇四〇〇	一〇三七〇
十二月	一〇五五〇	一〇四七〇
一月	一〇六三〇	一〇五一〇
二月	一〇六八〇	一〇五五〇
三月	一〇六三〇	一〇六〇〇
四月	一〇七六〇	一〇七〇〇
五月	一〇八六〇	一〇八四〇

橫濱生糸

限月	後場一節	後場二節
十一月	五六八〇	五六八〇
十二月	五七六〇	五七七〇
一月	五九八〇	五九九〇
二月	六〇四〇	六〇四〇
三月	六〇五〇	六〇八〇
四月	六一一〇	六一二〇

婦人公論

定價 五十錢

十二月特輯号本日發賣

滿鮮台灣の特輯頁

滿鮮臺灣の皆様

今、この特輯頁をおくるに當つて、記者の感激は大きい。なぜなら、この特輯頁には皆様の心からなるお力添へが、こもつてゐるからだ。記者は感謝の念で言葉も出ない。只絶對的な皆様の御後援を乞ふだけだ。

危機に臨んだ女の場合

- ●貞操の危機……
- ●經濟の危機……
- ●夫婦間の危機……
- ●生命の危機……

あらゆる危機は何時、何處から來るものか、分らない。貴方はあらかじめそれに對して準備して置く必要がある。御存知の三宅やす子先生が、一々實例を取り上げて、批判を危機のために下して置いて下さへました。危機の御一讀を乞ふ次第です。

とつておきの話

- ◈忠次の身内に頼まれた…高田保
- ◈ある義士の妻…直木三十五
- ◈切取られた手と花嫁…松本泰
- ◈田園の太夫…森田草平
- ◈放送奇譚…辰野九紫

とつておきの面白い話。下手な大衆小説なんか讀むより餘程面白い。そして人情の機微を打つものが在ります。執筆者は現文壇一流の先生方。

- ★美人を作る奇術師……深尾須磨子
- ★ツーターカンメーンの墓穴より叫ぶ……武林文子
- ★どんな人が變態になるか……高田義一郎
- ★ユーゼニツク・ベビー……小倉清太郎

實話集

サラリーマンの妻の不安 結婚前の彼 結婚後の彼

これは讀者から募つた眞實の實話です、サラリーマンの奥様方、これから結婚せんとする若き御婦人方の生活指針となるものです。

（家庭向き關西料理各種）

- かしは水煮き四種
- 鰆鍋三種
- 京都風の變り鍋三種
- 本場の牛肉鍋三種
- 大阪名物牡蠣鍋三種
- おいしいちり鍋四種

一印刷女工の手記　島田千代子

下村千秋氏が「こんな生々しい體驗記は、さうざらにはない」と紹介推薦された生活の記錄である。が、これが果して人間生活だといへるかしら。正しくこれは生活以下の體驗記だ。作者島田千代子氏は、身をもつてその生活と鬪つて、毅然と今尚生きぬいて來た女性だ。

表玄関記（滿鮮台灣 女性の印象）　島中雄作

全日本女性文化の向上を目して、今年の一月から毅然と立つた嶋中社長の女性印象記。遠く樺太、北海道から內地の全都市の女性を見て來た目に、滿鮮臺灣の女性がどんなに映つたことか。

白系露人の妻の手記　ドーリヤ徳子

絶えず赤露人の襲撃に刺されて、つひに白系露人の妻となつた日本の婦人の眞の手記。片々たる一言葉は人に實寫のロシヤ現はされた眞のさん。（以下不鮮明）

- □父と母とを憶ふ（昨年の蕃社蕃人の事件に、蕃婦を母に持ち、父を亡つた佐和子さんが、その父の一週忌にものした手記。）…佐塚佐和子
- □南國の戀人達（常夏の國臺灣の蕃社で、彼と彼女とはどんな生活を生活し、どんな結婚の式をあげたか。）…杜三郎
- □嘘好き殿様（これは面白い朝鮮の童話です。嘘好きな殿様がどうしたのか。）…金敎煥
- □白き手に蕃童を育む（ウライの蕃社山深くその身を犧牲にした一女性の手記。）…齋藤絞子
- □ハルビン籠城十日間（交通通信の全てが途絶した十日間の籠城記。これは在ハルビンの一讀者が眞實の體驗を書いたものです。）…草野諦子
- □雄々しき花嫁崔承喜（石井漠門下の俊才鮮人崔承喜の名を諸姉はお忘れではないでせう、其後の崔承喜が今なにをやつてゐるか。）…寺田壽夫
- □鐘樓守お茂婆さんの話（三十年も前に內地から臺灣に渡つた一女性がゐる。今、本島人の妻になつてゐる。その生活の體驗話。）…藤田親昌

遙かに海の彼方の女性達へ……下村千秋

ルンペン文學の大家下村千秋氏が、遠く滿洲朝鮮、臺灣を旅行して感じたことはなにか。それを親しく本誌を通じて物語らうとする。その一言でも皆様は心を打たれ、そして教へられる處があるだらう。御愛讀を乞ふ。作者親しく名を取られた。皆様の御勸讀を望みます。

- ▲蕃人の奇習
- ▲啞嫁
- ▲臺灣の女奴隷
- ▲座談會出席者氏名
- ▲圖書館を建てた妓生さんの話
- ▲渡邊よしたか…金雲…他の…名…

好評四大小說

- 地下の合唱…下村千秋
- 第三の戀…片岡鐵兵
- 女給（君代の卷）…廣津和郎
- 白骨賦…春海宏

兩性の階級思想的相剋…石濱知行

- （古文學講座）雨月物語…鈴木敏也
- 英國總選擧展望…園田次郎
- 內外時評…山川菊榮

グラビヤ

- 滿鮮臺灣の原始林
- 月下の湖畔
- 下臺灣風景
- 美しき國の思ひ出
- 人物風俗讀者の集

中央公論社　東京驛前丸ビル五階　振替東京三四

森永紙上育兒相談所

つかまへ立ちは八ケ月目

あなたの赤ちゃんの
血色は？ 泣き方は？ 體重は？
元氣は？ 榮養は？ 授乳は？
是非これで御診察下さい

問 生後一ケ月の女子ですが乳離れが悪く一時間位も呑み通すことがあります乳の出方が悪いのでしょうか、授乳の合ひ間は乳首で胡麻化して居りますが宜ろしいでしょうか

答 別に母乳の不足ではないと思はれます、ゴム乳首は胃腸を害す基ですから斷然止めなければいけません、母乳は十分間以內で止め、若しお乳が足りない樣なら森永ドライミルクを補ひにお用ひなさい。

問 家庭で簡單に出來る煉乳の良否鑑別法を教へて下さい

答 ミルクは低温殺菌で製造したものを選ばねばなりません、何ぜなら牛乳中のヴタミンAB特にCの如きは高温に逢へば全部失はれてしまひます、これはミルクの色によつて簡單に識別する事が出來ます、即ち牛の食料たる綠草の色素が高温になるにつれて白色となり、遂には茶褐色になります、だから綠色の森永ミルクを小兒科の大家がこぞつて推獎する理由であります

問 生後二ケ月の男子ですが便秘するのを毎日浣腸で排便して居りますが他に適當な方法はありませんか

答 毎日浣腸をする事は癖になつていけませんから母乳と同時に森永ミルクを一日一回と隔日に果汁を哺乳三十分前にお與へなさい、間もなく便通は普通になります

問 果實汁のつくり方を教へて下さい

答 新鮮な果實を瀬戸の下してすつて布で漉し、汁を初めは倍量の水で薄め茶匙に一杯與へます。漸次量を増加して行き終りには薄めない汁を與へます

問 生後九ケ月の男兒ですが此の頃乳を飲まなくなり煎餅せんべいばかりを喜んで食べます、もう、お粥を與へて宜しいでしょうか

答 歯が出て來ればそろ／＼薄粥をあげたり副食物として森永ミルクを併用するのがよいと思ひます、鹽煎餅の偏食はカンシャクを起し易き故上等ビスケット森永マリーを用ひる樣御注意下さい

問 粉乳の見分け方をお教へ願ひします

答 粉はサラ／＼と塊が無く白色でお湯に良く溶けるものが良いのであります、森永ドライミルクは國產粉乳の最優品でありますからこれと御比較下さい

問 生後十ケ月の女子ですが、どうも元氣がなく肥らないので困つて居ります母乳は四時間置きにキチンと與へ八ケ月目より牛乳を朝夕一合乃至五勺位やつて居ります

答 牛乳をあまり強く煮沸すればヴイタミンが缺乏しますから低温殺菌で製した森永ミルクにお代へになること並して四時間置きといふ方法をあまり嚴重にされず適當に空腹を見計らつてお與へなさい

問 乳兒の標準體重を御聞かせ下さい

答 乳兒の體重は初生兒で平均男が八百匁女が七百七十匁生後一ケ月で男一貫三十匁女一貫匁生後一年で男二貫四五百匁女二貫二百六十匁位であります

その他育兒榮養に關する御相談に應じますから御手紙で御遠慮なくお問合せ下さい
（返信料切手三錢封入のこと）

宛名 東京市芝區田町一丁目十三番地
森永煉乳株式會社
育兒相談部

歩き始めは滿一年目

お坐りと這ふのは七ケ月目

D―1

赤玉ポートワイン愛用家
百萬人優待特賣
洋服簞笥
三方桐二重簞笥
自轉車
ラヂオセット
銘仙夜具
白金腕時計
應募者百萬人全部へ……
歯磨スモカ
一罐宛贈呈
一等 白金腕時計 一個 一千本
お氣に召さねば……
三方桐二重簞笥 一棹
銘仙夜具 一流
洋服簞笥 一棹
ラヂオセット 一組
うち一品
二等 自轉車 一臺 二千本
お氣に召さねば……
総桐用簞笥 一棹
英國製洋服地 一着分
三面鏡化粧臺 一個
籐椅子セット 一組
うち一品
三等 洋食器セット 一揃 三千本
お氣に召さねば……
純毛毛布(二枚續) 一枚
純銀製コップ台 六枚一組
會席膳 五客
銘仙座布團 五帖
うち一品
四等 特製化粧石鹸 一打 四千本
五等 特製コンパクト 一個 一万本
赤玉ポートワイン
びみ
えいよう
ぶどう酒
赤玉ポートワインの包紙のレッテルを完全に切抜いて二枚 各その裏面に住所氏名をハッキリ書き 二枚を一纒め 開封で二錢切手を貼り左記へお送りあれ 抽籤の上 當籤者へお望みの景品を贈呈す (住所氏名不明瞭・レッテル不完全・一枚づゝ別封等は無効 尚數口應募の場合一括送付は差支ありませぬ)
歯磨スモカ 一罐づゝ
この催しの記念を兼ね歯磨スモカ品質宣傳の爲正規の應募者百万人へ贈呈
優待方法
募集総數 百万口(レッテル二枚一口)
締切 昭和七年三月十五日
區域 全國・殖民地(但台灣を除く)
抽籤方法 一口毎に抽籤券一枚呈上 一千口一組 當籤番號共通 新聞警察代理店立會 嚴正抽籤
當籤發表 昭和七年四月十日本紙上に當籤番號發表
景品引換 發表後二ケ月以內
レッテル送リ先 大阪市東區住吉町 赤玉ポートワイン本舗 サービス係
注意 レッテル投函日の御記入なき御照會にはお答へいたしかねます
1,000,000

涙ぐましい我將士の鬼神に勝る奮戰

彈雨を浴び重傷に屈せず突撃

大興にて十九日　兼本特派員發

學良の命で日本軍を殲滅すべしなど嘯いて盛に我軍に抵抗し、鐵道を破壞し電線を切斷し、ありとあらゆる我軍の行動を妨害する一方赤露軍と提携して洮昂線嫩江北方に堅固な陣地を構成し、攻擊準備を完了した馬占山軍の砲火に應戰の已むなきに至り、敵は塹地の陣地より大砲、機關銃、小銃等我軍を目がけて一齊に猛射を浴せたが、我軍は屈せず中心集中主義による敵軍中央突破の總攻擊と裝甲自動車隊、飛行機等の大活躍で同陣地を死守してゐた流石の黑軍も支へ切れず潰走し、退いて昂々溪に向つた　我軍は直に追擊して敵の第一、二、三、四の四陣地共に占領し、これを乘り越えて進擊し同日午後三時昂々溪を何なく占領した、黑軍は昂々溪に於て東支線を東西とチチハルの三方面に沿ひて敗走し、馬占山は裝甲車三臺、普通車二臺に機關車を連結した列車に飛び乘り、齊克線を北に向つて逃亡したのであつた、これがため坂口飛行大尉は勇敢にも同列車を追ひ、空中より爆擊を加へたが彼は遂にチチハルより北に姿を晦ました、かくし我軍は頑強であつた黑軍を容易に破り、堂々チチハルに入城し城頭高く日章旗を飜したのは十九日午前十時であつた、時恰も嚴寒愈々加はり氣溫正に零下二十六度、敵の第一陣地攻擊に於て彈雨を浴び全身に八ケ所の重傷を負ひながら平然として奮戰した上等兵、頸部に盲貫銃創を受けながら重要任務を達成した一騎兵、相互に負傷しながら追擊の第一線に追ひつ追はれつ、助け合ひながら前進を續けた二兵卒、この酷寒を衝いて涙ぐましい我が將士の働きは今迄見られなかつたであらう、この戰鬪に於て敵の死傷者も多數あつたが、わが死傷者も百餘名に達し、放棄された敵の死骸は到る所散亂して凍結し慘狀を盡してゐたが、わが軍の負傷者は昂々溪南方の前線迄野戰病院が、死傷者は一々救護隊の活動により鄭重に手當が加へられた、宣戰一番奮戰した勇士も名譽の戰死で、遺骸は淸き靈柩車に收められ、赤い夕陽に照らされて靜かに原隊に送り返されるのも悲しみの極みであつた、今も尚昂々溪チチハルは我軍の手によつて完全に治安維持が保たれてゐる

洮南に張海鵬氏を訪ふ

馬占山と敵對行動にあつた洮南の張海鵬氏を同城內の私邸に訪へば張氏は胃病とか老衰病とかの難病で病臥中面會一切謝絕の有樣であつた、側近の者の話しによると「張海鵬氏が馬占山の下に走つたとは全く思ひもよらぬ話だ」と否定し「病床にある張氏がどうしてそんな野心が出來やう」と固く否定してゐた

嫩江戰の死傷將校

嫩江の戰鬪に於てその後判明せる將校死傷者左の如し

戰死者　自動車關係川野大尉、負傷者　絹川步兵大尉、曾根崎騎兵中尉、中野軍醫【奉天電話】

今夜も本社で講演と映畫

健康週間第五日催し

十九日の第一回講演と映畫の夕の大盛況の跡を受けて豫定の如く更に第二回講演と映畫の夕を健康週間第五日の二十一日午後六時半より本社講堂において開催する、當日の講演者は大連醫院長守中清博士、滿鐵衞生課長千種峰藏博士の兩氏で守中博士は內科臨床の權威で博士は嘗てより研究のかたはら漢、醫學の研究をなし漸く古書を涉獵し斯の方面に亦深き造詣を有するが當日は「無病長生は物心兩道より」と題して博士研究の含蓄を傾けて病の精神療法について興味的に述べる筈である、千種博士は滿鐵衞生課に在つて公衆衞生に通曉してゐる權威者であり「寒さを怖れる勿れ」と題して滿洲冬期克服の有益なる方法を說く筈である、このほかに二十日東京より到着した映畫「蠅蟲國日本」「愛兒の榮養」の有益なる二篇を映寫するがなほ餘興として柳木鎗二郎氏指導の大連舞踊研究所生の舞踊公演がある、當日の兩博士講演は前回同樣ラジオ中繼放送をなすが子供の入場者は是非父兄同伴に願ひたく講演中は特に靜肅に、入場は無料である、舞踊プログラムは左の如くである

▲雀をどり倉橋泰子▲わしやかへらう小野京子▲ひまわり澄田靜子▲紅緒のぽつくり早川マリヤ▲乙女心稻垣ます子▲大原女小唄大政喜代子、倉橋泰子▲譽の鉄早川マリヤ▲▲女子青年民謠稻垣滿喜子▲自由舞踊▲起てよ國民稻垣、大政、倉橋、澄田相島▲桃太郎の幻想小野京子

講演映畫で滿鐵宣傳隊派遣

四班に分れ全地遊說

滿鐵の時局宣傳隊は二十二日出發九州、北海道を除く內地全部に亘り四班に分れて遊說し映畫と相俟つて事變の眞相を講演することになつたが內定した講演者は八木沼丈夫、石岡武、石原秋朗、渡邊諒、長迫正男五氏でこの外に本社より一名東亞經濟調査局より二名選拔される筈である

下賜の繃帶

きのふ奉天に着く

皇后陛下より下賜の繃帶は椛木一等軍醫正捧持の下に二十日午後一時着列車で來奉恒吉高級副官同道して軍司令部に入つた【奉天電話】

奉天驛頭の弘前混成旅團

銃を右手に高く翳し萬歲を叫び戰死

悲壯な大興の激戰の模樣を語る名譽の負傷者

大興の戰鬪に於て戰死を遂げた遼陽駐屯隊の遺骨四十四個と負傷者百五十四名は二十日臨時別列車で奉天通過遼陽駐屯隊本部に向つた、負傷兵の一人は當時の苦戰を偲びつゝ痛む傷口を押へて語る

不意打ちに砲火を浴び、而も支那軍多數のために圖らずも重圍に陷つて惡戰苦鬪數刻、敵陣を突破して戰況を有利にしやうと中隊長は淚を呑んで突擊命令を下しました、決然起つて突擊に移つた時です、戰友は片端しから敵彈に倒れ、倒れた者が一人々々が期せずして銃を右手高くかざして悲壯にも『天皇陛下萬歲』『大日本帝國萬歲』を絕叫してゐました、その聲を聞きながら振返るひまもなく突擊を續けました、戰死もせずこんな姿で歸つて來て申譯もありません【奉天電話】

排日教育をやつた中華青年會補助金

市會の問題とならん

大連中華靑年會の設立にかゝる千代田町六番地二ノ四一第五平民學館ほか一書房に於て「帝國主義を打倒せよ」ほか數冊の敎科書により排日敎育を施してゐた事は既報の通りであるが右事實は中華靑年會に大連市より六、九、十二月の三回に亘り年額二千五百圓の補助金を支出してゐる處から目下市會議員間に俄然問題化されて來た、即ち市は日本人側に於ける社會事業へ補助金を支出してゐる對抗上支那人側の中華靑年會へも斯く補助金を與へその事業の達成を援助して來たが、補助する一面に於て排日敎育を施行されては市としての面目何處にありやと云ふので、來るべき市會に於て問題となるであらうと見られてゐる

健康診斷殺到する

大連醫院は今廿一日限

逐日健康週間の趣旨徹底と共に健康診斷の受診者激增して各醫院共繁忙を極めてゐるが第四日の二十日大連醫院の如きは俄然受診者殺到して一時より二時までの受付時間中受付た數七十六名により係醫員を增員する騷ぎで、遂に時間外夕刻までに漸く全部診斷を濟ましたが內科、小兒科が最も多く來診者も相當中產知識階級者が多數を占めてゐるはこの健康週間趣旨が市民に徹底せるものとして醫院側もこの盛況を喜んでゐた、なほ大連醫院は健康診斷期間は二十一日まで本日限りであるが、他の醫院は二十三日まで餘す三日間である

なほ無料投藥も各藥店に相當成績を擧げ醫師處方箋持參者に對し投藥をなしてゐる

牛乳組合接待

本社講堂における衞生展覽會は連日全市の人氣を集中してゐるが、二十日は大連牛乳營業組合のコーヒシロップデーで入場者にコーヒシロップの無料奉仕をなして子供大人連まで喜ばした、なほ同組合では二十日より三日間及び二十七日より三日間の兩回牛乳菓子料理講習會を催すべく會場において希望者を募つてゐる

オリムピックの派遣費削除

復活せねば參加不能

【東京二十日發】來年のオリムピックに選手を派遣するため文部省ではその經費三十萬圓を明年度の新規要求として大藏省に提出してゐたが十九日大藏省から全部削除する旨通達があつた、文部省では事重大として今後極力折衝を重ねる筈であるが、若し大藏省が復活を承認せねば來年オリムピックには日本選手は一人も行けない事になるので各方面とも非常に心配してゐる

復活要求で折合ふ

林田學氏語る

右に關し過般明治神宮體育大會に出席し各種競技大會協議會に臨んだ滿洲體育協會主事林田學氏は語る

オリンピック派遣費を文部省が計上して大藏省へ提出したのを大藏省がどんな理由か知らないがこれを全部削除したと云ふ事は輕々に信じたくない、大藏省も國家の經費問題で苦しい立場に在る事は想像されるが、國家青年の意氣を振興せしむるオリムピックと云ふ大きなものに對する補助を全然打ち切ると云ふことは今日の我が國靑年思潮を無視するものであるからこれに對しては文部省側でも相當の理由を提出して大藏省の反省を求めるだらうから若し大藏省が削除しようと云ふ意見があつたにせよ全部と云ふ事は萬々なからうと思ふ大藏省としては何れの部分にも豫算の削減を懲憑するであらうし一方豫算の要求個所では其配布を强硬に要求するので茲に双方歩み寄つて要求額の三分の二なり或は半額なりと支出しやうと云ふことになりはしないかと思ふ

消燈作業中敵前で負傷

宮川車掌歸る

皇軍奮戰の地たる大興驛に派遣されてゐた大連列車區勤務宮川三郎氏(二〇)は去る十四日夜大興驛において軍用列車入れ替作業中敵前なるため消燈してゐたので工部から工兵が押して來た貨物車が宮川車掌作業の車に衝突し積載してゐた軍需貨物が宮川氏の上に落ちてこれがため宮川氏は肋骨々折及び大腿部を負傷した、同氏は二十日午後四時五十分到着の列車にて大連に送還され直に大連醫院に入院したが、戰時中名譽の負傷として鐵嶺列車區長以下同僚は手厚い看護に當つてゐる

兵匪討伐の警官奮戰

得力俄哈で

十一日來撫順礦區東方及南方附近に五六十名の兵匪橫行し同胞を片ッ端から掠奪暴行しつゝある折柄十九日夕刻撫連東北四邦里得力俄哈部落に約五十名の兵匪襲來掠奪を開始し次いで東社部落をも襲擊せんとするとの情報が達した、同地一帶には同胞約五百七十五名居住し本月十一日の如きは同胞虐殺された前例もあり打ち棄て難く十九日午後九時撫順署の杉町警部の一隊三十名はこれが搜査に向つたところ得力俄哈に二十日午前六時到着するや敵五十名はわが警官隊に一齊に射擊を開始し二時間餘に亘る激戰の結果兵匪に十五名の死傷者を與へた、わが警察隊死傷なきも彈藥缺乏との鳩通信に接し二十日午前九時稻田警部補の一隊を現地に急援せしめ目下兵匪を潰滅すべく討伐中【撫順電話】

獨立守備隊入營兵

卅日に上陸

本年度獨立守備隊前期入營兵に關し陸軍運輸部大連出張所よりの發表によると右入營兵人員約一千二百名は來る廿九日夕刻御用船宇品丸にて來連甲埠頭第九區に繫留し三十日上陸、關東倉庫に一泊の上それぞれ沿線各隊に分宿すると

大廣場青訓野外演習

廿二日に凌水寺附近で

大連大廣場青年訓練所では時局に鑑み來る二十二日午前七時より古賀、加來指導員指揮で一、二、三、四年生全員を召集し旅大道路沿線ならびに凌水寺附近に於て野外演習を擧行すべく計畫中である、計畫によれば往路は野外戰鬪教練として北軍古賀指導員、南軍加來指導員統率し陣地攻防演習を行ひ凌水寺附近にて陣中勤務の步哨、斥候の動作、野外炊事等をなし復路は行軍間の警戒要領、連絡兵、逓傳の狀況教育を施行する筈である

夜の市內を警備演習

工專生が

南滿工業專門學校では廿一日夜より廿二日朝にかけて二百餘名の全校生徒の非常呼集を行ひ埠頭、天の川發電所、各新聞社、金融機關等市內廿一ヶ所の要所警備の配置につき時局に對應した軍事訓練を行ふ筈であるが、廿九日午前九時より大連神社、忠靈塔等に參拜して皇軍の武運長久を祈願した後市中に愛國的示威行進をなすと

北滿方面の事情承知

山崎滿洲里領事

北滿の形勢の急變さゝもに同方面は愈々重大性を帶びて來たが廿日入港うらる丸で新任滿洲里領事山崎誠一郎氏が赴任の途來連した、サロンで語る

滿洲里は十年前に旅行に行つた事がある、赴任は初めてだ全然支那とは關係が無いわけでなく大正八年から十年まではチチハルに居つたしこの八月までは張家口の領事をしてゐたのだ、チチハル占據は聞いたが何と速やかな行動だらう、滿洲里には今七八十名の男子が殘りその他の婦女子は十二日に避難したと外務省でいつてゐたがその後變つた消息はないかれ、馬占山もどこに逃げたか逃足の速いのには驚いた、自分の考へでは北に逃げて黑河への街道である曾つて鎭守使をしてゐた關係で墨爾根に居りやしないかと思ふ、奉天に寄つてその後の情報を貰ひ哈爾濱で大橋總領事に面會して色々北滿の情勢を聞き國際列車で赴任する【寫眞は山崎氏】

記者協會總會

大連記者協會は二十日午後五時よりヤマトホテルに於て定時總會を開き任期滿了による幹事の改選を行ひ、了つて晚餐を共にし七時半散會した新幹事左の如し

育性確成▲津上善七▲久留宗一▲柳澤柳太郎▲名村寅雄▲岡松文雄▲杉山嘉雄▲吉川義章▲市川年房▲佐藤武雄

實業團史編纂

大連實業團では明春を以て創立二十周年に達することとなつたが創立二十周年を記念するため明春早々同團史を編纂發行することとなつた、團史は同團の現在までの組織、遠征記その他報道記錄等を含むものであるが、參考記錄寫眞持參者は安藤忍氏(電八六一二)まで通知されたしと

時局後援會

在滿日本人時局後援會では二十日午後一時から市役所會議室に於て石本、小澤、齋藤三上京委員の經過報告會を催し更に同四時から定例各部常任委員會議を開き協議の結果

一、過般議決した天津へ野菜を送る件は同地の治安回復により取止める事

一、內地へ宣傳員を派遣する事は愼重に考究する事

一、二十一日午前中市民の緊張を促すため自動車により時局大演說會の宣傳ビラを配布する事

さし岩井在鄕軍人聯合分會長から大連警備に關する說明があつて閉會した

學生雄辯大會

南滿學生雄辯會では來る二十二日(日曜)午後一時より大連基督教青年會館に於て第二十二回大學及專門學校聯合學生雄辯大會を開催するが、時節柄青春の血に燃ゆる愛國の熱辯が揮はれるものと期待されてゐる辯士並に演題左の如し

▲生きる權利　旅順工大　渡邊季

▲其の後に來るべきもの　滿洲醫大　香月英太郎

▲輕薄を拭ふものは　同　草場銀松

▲黑潮の流　日露協會　田中陸夫

▲髮　南滿工專　寶宗貫

▲昭和國難に對する思想的治療　法政學院　武田義信

▲人類生活の本性に還れ　法政學院　井上康知

青年團代表あす天津へ

全國聯合青年團代表熊ケ谷辰二郎氏以下十八名は出動軍隊を慰問して十九日午後八時着列車で來連、東亞旅館に投宿したが二十一日は市中見學廿二日旅順見學廿三日天津に向ふと

彌生高女の音樂會

大連彌生高等女學校では二十一日午後一時半より同校講堂において第五回音樂會を開催する

富士根橋通行制限

沙河口管內旅大道路馬欄河の富士根橋は最近橋梁の木部が朽腐甚だしいので關東廳土木課では廿日より明年三月一日まで修築に着手するため工事中はタクシーその他一般輕車の外、貨物自動車、荷車等は上葵町交叉點より富士根橋を經て臨野町電車停留場まで通行禁止すると

病院で籠拔

十九日午後二時頃市內沙河口永安街三五四木材商王學聚(四七)方へ四十歲前後の日本人が橫內組の者だと稱し木材十圓五十錢を注文し現金は自宅にて支拂ふからと店員王開忠(四六)に釣錢を持參せしめて同伴し沙河口滿鐵分院前で釣錢九圓五十錢を受取り病院に入つたまゝ籠拔け詐欺にかゝり沙河口署へ屆出でた

豚肉の下敷

市內沙河口元町倉賓樓店員王永茂(四三)が十九日午後二時半ごろ沙河口管內小平島何口屯にて結婚があるため豚肉十貫匁その他食糧品を自轉車に積んで向ふ途中蘗家屯會凌水子坂道で操縱を誤り三間餘の畑中に墜落、豚肉の下敷となつて人事不省に陷つてゐるのを通行人が發見博愛病院に收容されたが生命危篤

安樂椅子

上海來電によれば十八日の戰鬪において馬占山大勝せりとの誤電傳はるや支那民衆狂氣亂舞して馬占山を賞讃の一大デモンストレーションを催し氣勢を擧げ馬占山の勇名は往年の蔣介石氏を凌ぐの槪があつた。

◇……◇

また學生軍は街頭に出て成功せる馬占山に多額の軍費を集めるの名目の下に寄附金募集を始めた、尙日本紡績地帶に押しかけその一隊は折柄巡邏中の我陸戰隊に對し極端なる惡口雜言の上投石したさうだ。

◇……◇

彼等はその後馬占山の敗報を聞いて喜悲一變、嘸かし落膽した事だらう。

「曙の鐘」(第四面に在り)

黑龍江軍の第一線三間房を撃破せる我が軍

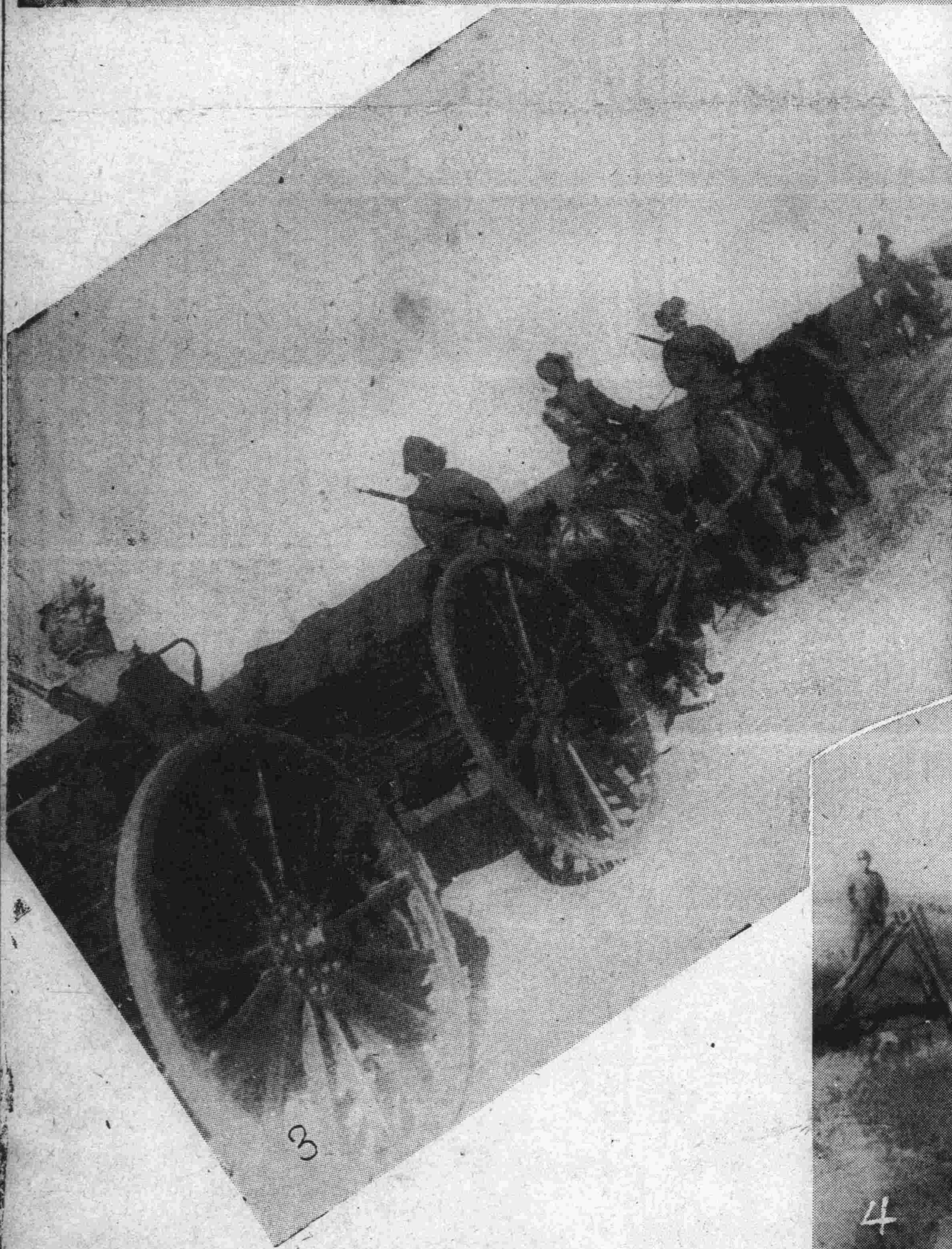
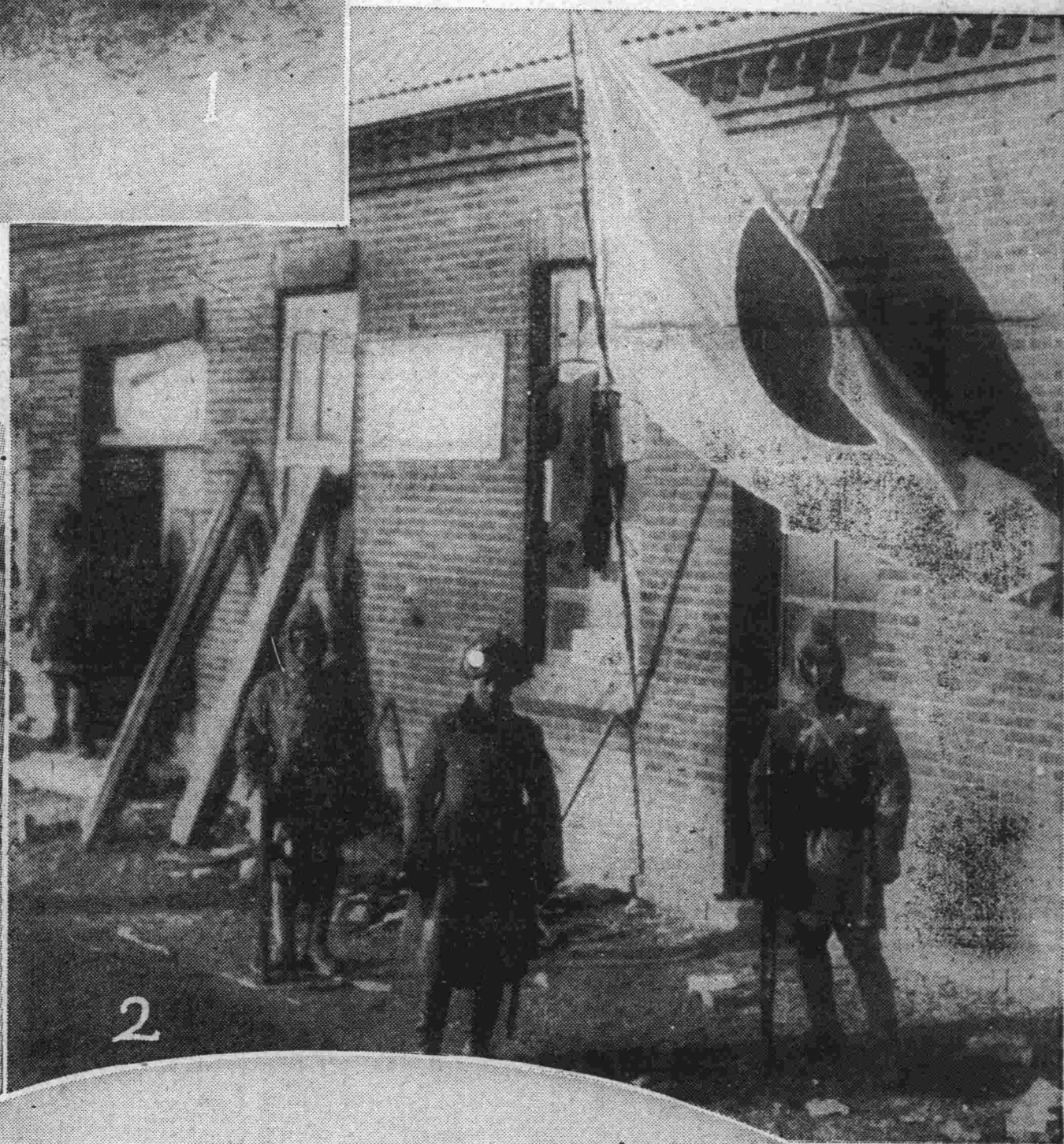
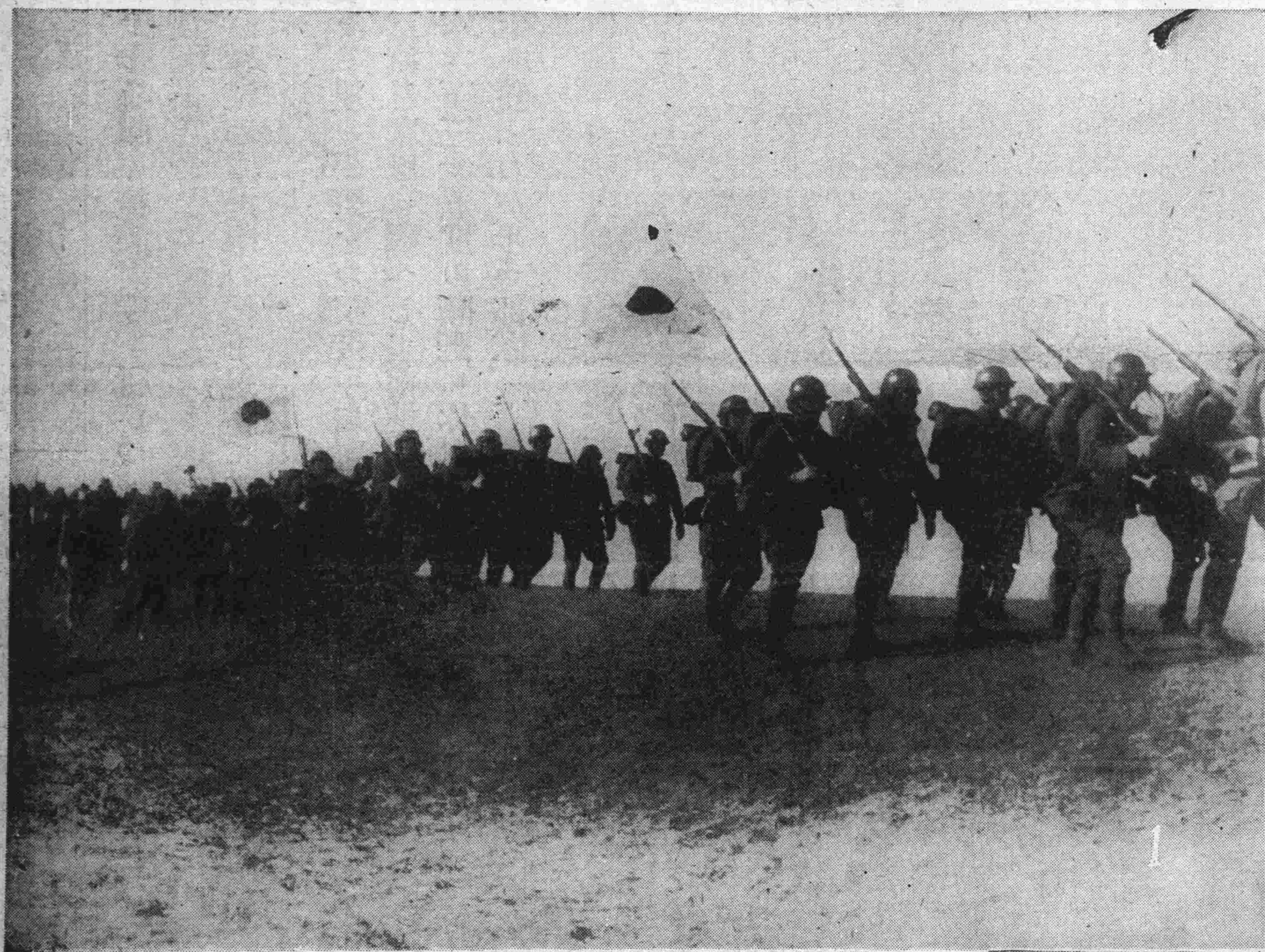
=山口晴康本社特派員撮影=塘地にて十八日發=

皇軍の意氣天を衝く

(1)進撃命令下り威風四邊を壓し歩武堂々として前進するわが主力の一部

(2)大興驛に設けられた我が○○枝隊本部

(3)敵陣を粉砕すべく更に前進する我が○○野砲隊

(4)馬占山軍の別働隊に破壞された電線修理のわが守備兵と嫩江の修理なつて北上するわが○○聯隊搭乘の軍用列車

寫眞說明

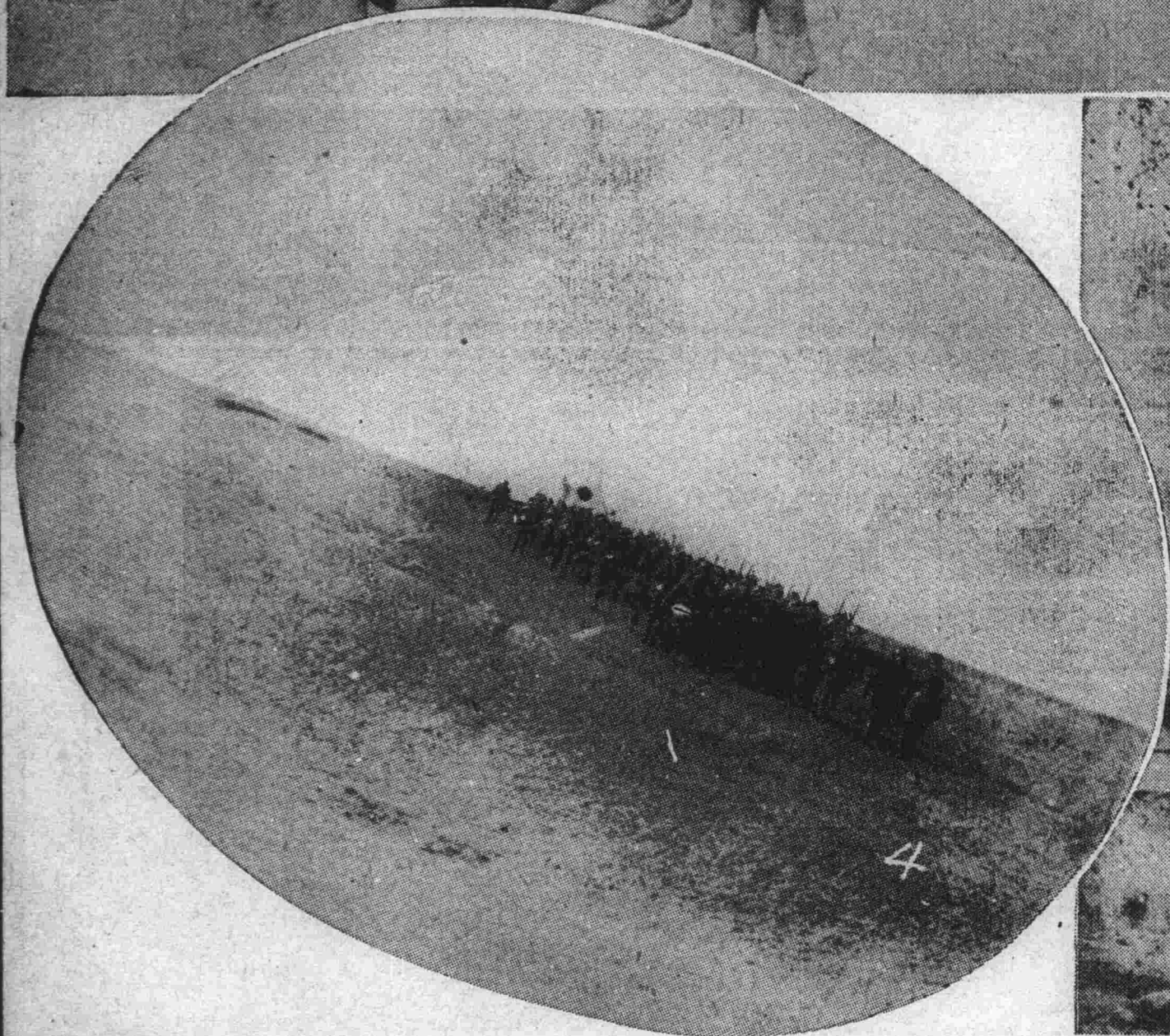
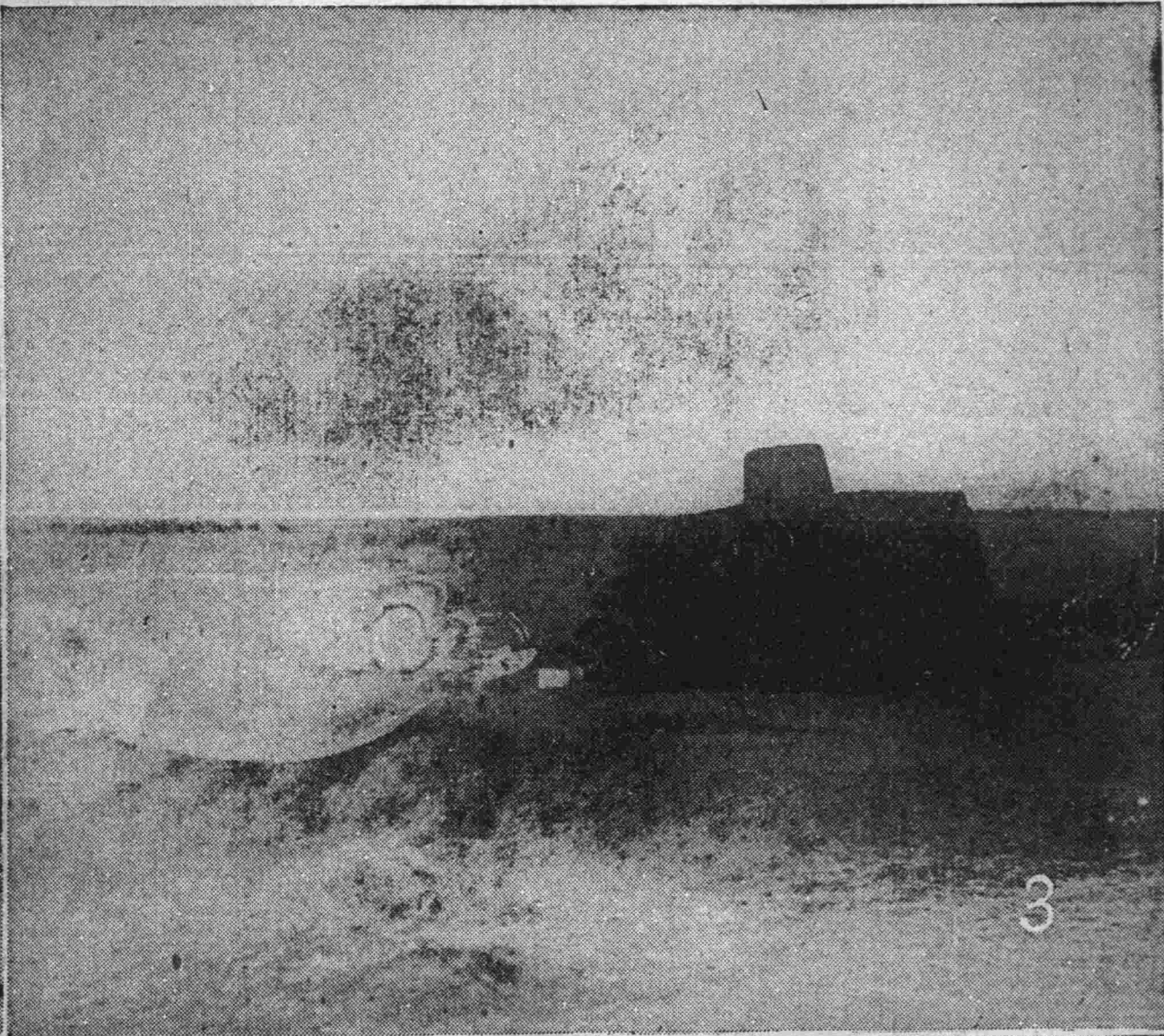
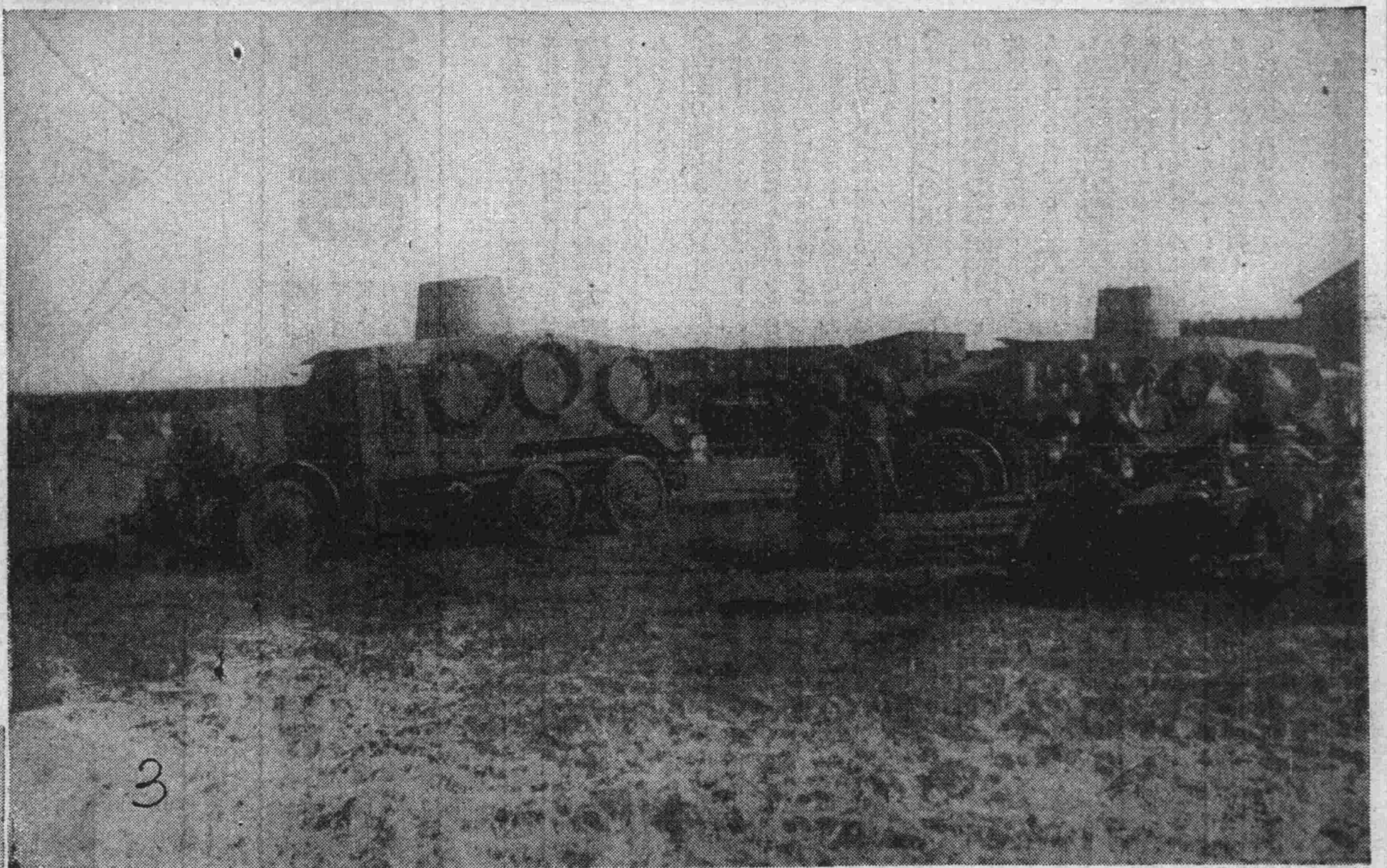
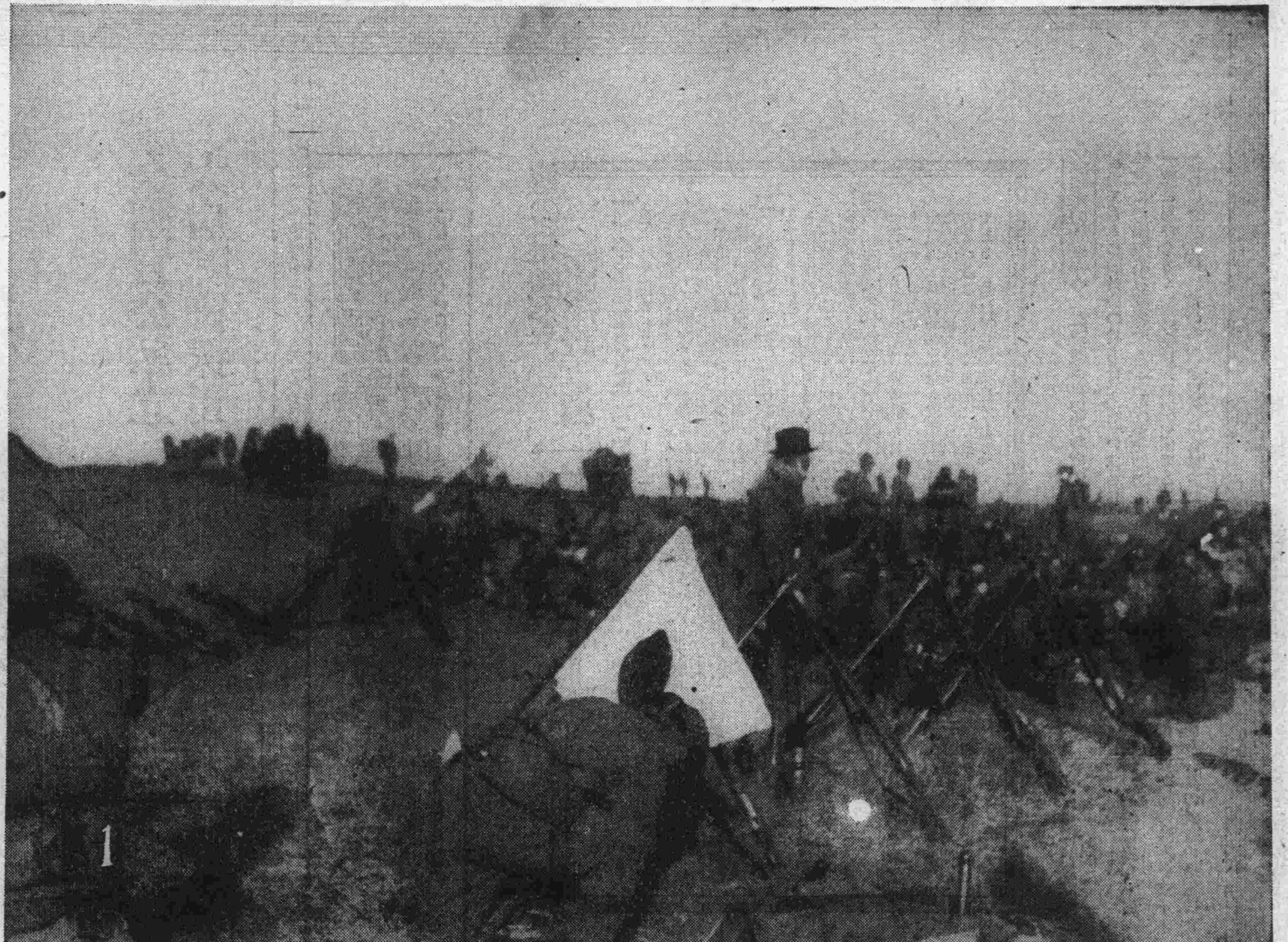
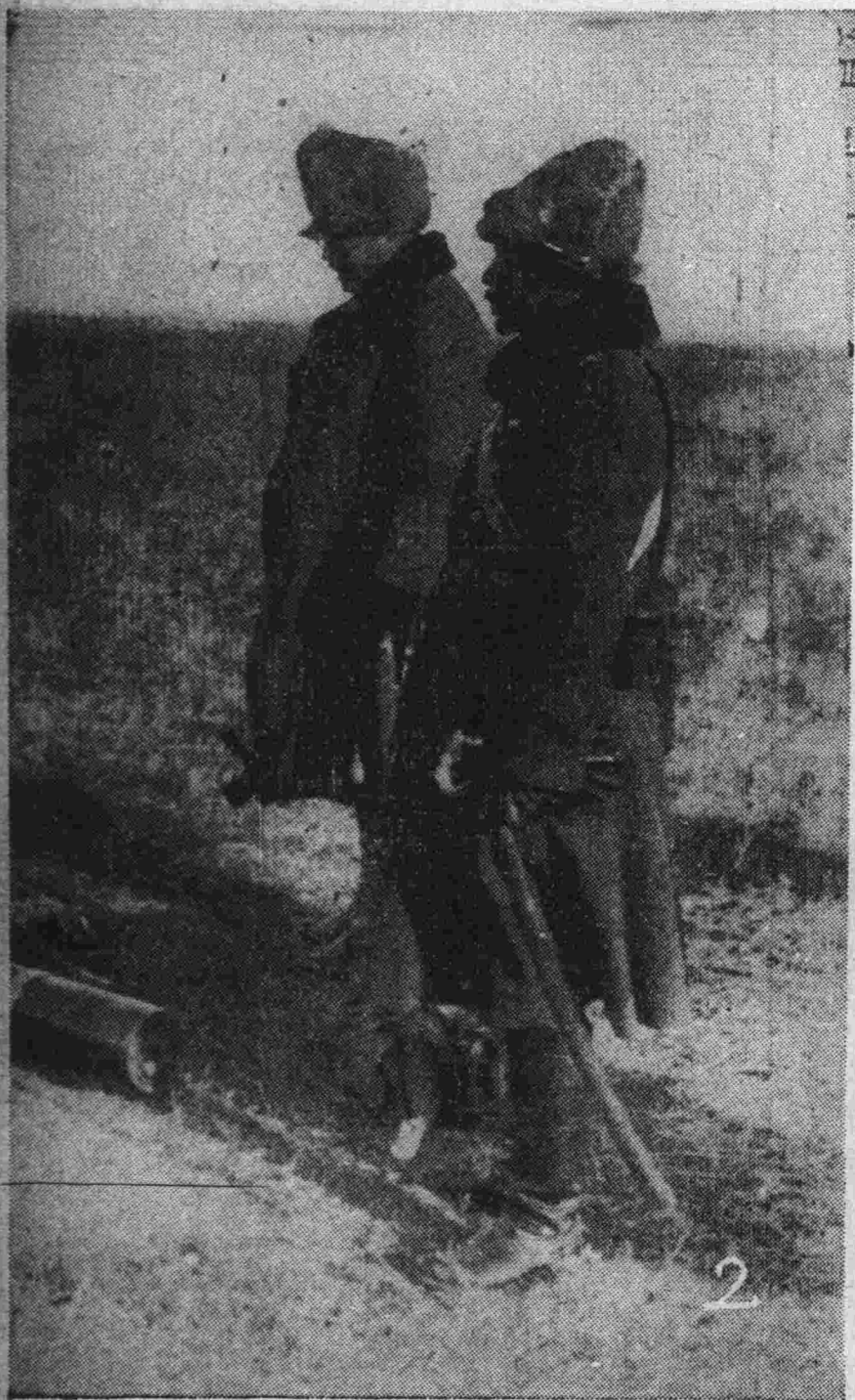
(1)わが歩兵隊の掩護射撃を行ひつゝある輕機關銃隊(塘地にて)

(2)わが嫩江部隊進擊の後を追ふて赤十字班前線へ(大興にて)

(3)廣漠千里の平野をわが裝甲自動車前線へ

(4)日章旗を寒風に飜へして前進する皇軍

(5)酷寒零下三十五度の曠野に休息して僅かに英氣を養ふわが歩兵部隊

寫眞說明

(1)黑龍江軍を目睫の間にひかへて悠々と休息する塘地附近におけるわが精鋭

(2)わが最前線における長谷部旅團長(×印)

(3)いま將に行動を開始せんとする大興における裝甲自動車隊

(4)大興附近に屯するわが獨立守備隊の機關銃隊

(5)大興驛において飛行機ガソリンを運搬するところ

全國官公私立大病院御採用

大阪市立衛生試驗所山口醫學博士發見創製

結核内服新治療劑

調劑用粉末發賣に付き 醫家諸賢へ急告

結核新治療劑イプシロンは發賣後日尚ほ淺きに關はらず、斯る望外の好結果を招來せし所以は一つに從來の結核治療劑に比し治療效果偉大にして然も配合禁忌なく他種療法との併用可能にして臨床醫家諸賢の御要求を充せし事は勿論の事であるが諸賢の絶えざる結核症の治療撲滅に對する多大な、御實驗の賜物たる事は贅言を要せぬ玆に臨床醫家諸賢の御調劑に利便の爲め愈々粉末の發賣を開始致しました、何卒御使用御批判を賜はらば幸甚に存じ玆に謹告致します。

錠劑	粉末	用量
壹百錠 貳圓五拾錢（十六日量）	五拾瓦 貳圓七拾五錢	大人 一日三回 二錠宛
貳百參拾錠 五圓（卅八日量）	百拾五瓦 五圓五拾錢	小人 一日三回 一錠宛
五百錠 拾圓（八十三日量）	貳百五拾瓦 拾壹圓	粉末 一日 二・五瓦
	五百瓦 貳拾圓（病院用）	

適應症

肺結核・肺尖加答兒・肋膜炎
結核性腹膜炎・脊椎カリエス
關節結核・痔瘻・淋巴腺結核
其他結核性諸疾患

全國藥店にあり

文献御申込次第進呈

他の追隨を斷然許さぬ 三大特長

一、今迄に發見されたことのない治肺劑

從來結核劑として「クレオソート」並に其の誘導體が唯一のものとして賞用せられた然し醫治的效能が少なく、之を否定する學者は增し患者は自然治癒の悲しい試錬臺へ走つた、「イプシロン」が從來の結核劑と趣きを異にし「フォルマリン」獨特の治肺作用並に殺菌作用を目標として創製せられ結核菌を包んでゐる類脂肪體を透して直接菌に作用し其の醫治的效能顯著にして名實共に結核治療劑の名をはづかしめず、奏效的確を世に揚言し得るは本劑の一大特長である。

二、嫌むべき副作用なし

「イプシロン」は空腹時に服用するとも他の結核治療劑と異り胃腸に對して何等嫌むべき副作用なく食慾增進著しく使用簡便にして配合禁忌なきは此種製劑としての誇である連續使用に際しては何等顧慮する必要なく且つ榮養劑を配劑しあるを以て特に滋養劑服用の要なし是れ第二の特長である。

三、驚異すべき此の安價

一般に販賣する結核劑の非常に高價にして尙長時日に亘りて服用の缺點は同病者にとりて一大苦痛なり、山口博士は治肺劑は最も安價でなければならぬ醫者であつた博士の父が「病氣を治すため患者を饑ゑさせてはならぬ」との訓言等に基き幾多の犧牲を拂ひ國家のため同胞のため最も短時日の服用にて根治する治肺劑を出來得る限り安價提供を目標としたのである、是れ第三の特長である。

◇醫家の惱み◇　從來結核症の藥物療法に當つて吾人に特效藥の持ち合せがないために的確に治療效果を期待する事が出來ず然かも一般に用ひらるゝ結核藥は比較的高價であるために勢ひ其の過重の負擔を患家に荷はさねばならぬ惱みがあることは多くの臨床醫家の眞の聲である。

◇患家の惱み◇　醫療代の高價に比して病狀の經過遲々であるために醫師の治療を充分必要なりと痛感しながらも其の負擔の過重に惱み扱く患者は自然と醫師の看視圏外へ逃れ各自思ひ〳〵の療養に無效と知りつゝ**家傳藥賣藥の誇大廣告**に引き付けられ新しい結核劑の發賣毎に胸をとゞろかすのである。

◇國家の惱み◇　我が日本全國に百萬以上の結核患者ありとの推定は下さるゝも臨床醫家の直接の指導により治療を受けつゝある患者數は其の一割にも足らずとせられ心ある人の憂慮おく能はざる處のものである是れ結核豫防乃至は撲滅に對する一大障害なりとせられてゐる。

◇イプシロンの出現◇　去る貳月拾八日の**大阪朝日新聞**紙上並に全國有數諸新聞紙上に素晴らしい發見として報道せられし記事の如く今回**大阪市立衛生試驗所醫學博士山口靜夫氏**が十年有餘苦心研究の基礎に立脚して結核治療界に一新紀元を猛烈なる殺菌力を有するフォルマリン製劑を以て開始せんと試み結核内服新治療劑イプシロンを公にせられたのである。

◇姑息的な對症療法を排撃せよ◇

人間程刹那主義の遵奉者はない、たとへ、それが大事を起す誘因になつても一向頓着せない**惡い賣藥業者**が一時凌ぎの姑息療法を唯一の手段とするのも此の弱點を利用するからである姑息的な下熱劑で患者を喜ばし咳止めを配合して本質的治療を等閑にするの類は結核治癒の根本を過つ基ひである結核治療は病菌への挑戰であり撲滅でありイプシロンを以ての自覺症狀の消失は眞の結核治癒を表徵し姑息的療法による治癒的假面とは其の類を異にするものである。

◇驚くべき此の効果◇　今や**イプシロン**は全國官公私立大病院の御採用を蒙り、醫家賞讃の的となり專門諸大家より數多の實驗推奬並に數千の同病者よりの感謝禮狀を忝うせしも一々列擧に遑なき有樣である、家庭の事情により寂しく家庭療法に專念せらるゝ幾萬同胞諸賢の要求がイプシロンの出現によつて救はれる事はイプシロンのみが持つ獨特の治癒效果によつて極めて明瞭の事實である。

◇本劑の服用で肺結核は必ず治る◇

現在肺病藥は數百千種の多きに上つてゐるが病魔征服の爲めには最高の科學に據つて産み出された權威ある藥品を撰ばなければならぬ、從來種々な療法や養生又は數多の治療劑が現はれては消え消えては現はれ患者はその應接に遑もない有樣であつた、要するに單に販賣商策に災ひせられ患者は藥效の無力に泣かされたものである例へば榮養劑が結核藥の假面を冠つたり强壯劑が堂々結核劑として宣傳せられたり胃腸藥が治肺劑として大きな顔をしたりして今日より見れば滑稽の極であつた

時代は進む醫學の「メス」は愈々さえて

玆に新しく山口博士に依つて從來の治療法と全然別個の見地より患者の結核菌の斷然撲滅を第一義とすべしとの目標により永年の研究により殺菌劑として最も强力なるフォルムアルデヒードを獨特の方法に依つて榮養劑の首位を占むる酵母蛋白分解物とを結合し其の協同作用により結核菌を撲滅すると共に食慾增進體力回復を主眼とし尙更に此の作用を一層强力ならしむ可く數種の藥劑を配合し血液中に吸收されるとも殺菌力を失はず效力的確絶對無害の肺結核新治療内服劑イプシロンが發見創製されたのである。

颯爽たる勇士の姿
日の丸、歡呼の聲
在奉官民に迎へられ 交代旅團着奉

鈴木美通少將引率の弘前混成旅團第四旅團の先發隊は二十日午前六時二十分、奉天官民多數の萬歳聲裡に無事到着、これより先驛頭には三宅關東軍參謀長、森島領事、山西滿鐵理事、藤田商議會頭、野口民會長、木下在郷軍人分會長其他各團體代表、有志、學生等出迎へてプラットホームに充滿し何れも手に手に日の丸の旗を振り翳し今や遲しと待ち構へ、定刻列車到着するや旅程を變更して先發隊に加つた鈴木旅團長の颯爽たる姿が幕僚以下東北勇士の面々を隨へて現はれた、小牽の軍隊は約一個聯隊及び特科隊で何れも戰時の第一裝で勇士一同長途の旅行にも拘らず毫も疲勞の模樣なく威武堂々、出迎への各代表に對し一々挨拶して感謝の意を述べ、直に驛前の大廣場に整列し鈴木旅團長の訓示を受けた後再び萬歳聲裡に宿舍へと向つた【奉天電話】

必死の覺悟で御奉公する
鈴木混成旅團長語る

午前十時半鈴木旅團長は往訪の記者に語る

今年の八月まで奉天の特務機關長として勤務し、市民各位に多大の御援助を辱ふしてゐた私は再び滿洲事變に際して弘前混成旅團長として當地へ參つたことは奇緣でもあり且つ國家の御奉公として最も喜ばしいところです、赴任の途次各驛、各町村などで受けました日本國民の我等に對する熱誠は涙が出る程嬉しいことで滿蒙に對する日本國民の認識の明確さればつきり表現したものと思ひます、滿蒙は正に日本の生命線でありこれが得失は日本にとつて正に國家存亡の重大事であります、今日の事態は日本にとつて最も重大な時機と存じます、我等任務を受け全國民の待望裡に滿蒙守備の第一線に出て來ました以上國民の期待と信頼に背かざらんことを必死の覺悟として御奉公する考へであります、特に言論機關にたづさはる各位は國民の輿論を認識されておられとりわけ奉天にゐる諸君はこの第一線にある實情をよく知つておられるから國民の滿蒙に對する認識をより一層正しくするやうにして下さい、權益の確保は私達がやります、諸君は私達と相呼應して國民の輿論へなほ一層の努力を以て呼かけて下さらんことをお願ひ致します【奉天電話】

武器發送は
ミシン機を裝ふ
司法主任は檢證捜査に赴奉
暴露した國際密輸團

北滿の支那軍閥や兵匪に武器賣込みを企てた某外人及び日支人から成る國際的密輸團の檢擧は本紙既報の如く大連、奉天兩警察署が相呼應し連日大活動を續けてゐるが大連署千葉司法主任は本件發覺の端緒となつた奉天驛で差押へた銃器の檢證及び犯罪捜査のため二十日朝急遽奉天へ急行した、なほ大連署では密輸團一味に買收され手先となつて働いた市内西山驛五二番地吾妻驛發送係藤木新一（二八）及び同丹後町四番地容貝信太郎（三三）及び海關傭人董孝友（三一）に就き委託運送店、發荷人、受取人其他密輸系統に關して嚴重取調べた結果奉天驛で取押へられた武器は大連市内某々運送店の手を經てハルビン止めでミシン機械を裝ふて發送したが依頼者は姓名不明なれど某國外人と日支人が連れ立つてゐたとの有力な自白により同署では十九日夜某々運送店二軒を襲ふたが店主は逸早く逃走し家人は何事も知らぬと白を切り物的證據は全部燒き拂つてあつたので刑事隊は空しく引揚げた、しかし某々運送店の店主二名は指名犯人として嚴重手配されてをり近く逮捕の見込みでそのうへ事件は一層明瞭となるであらうと見られてゐる

青年縊死未遂

去る十八日午前八時頃東鄕町の東鄕旅館に日本大學豫科生と稱して加藤正一（二〇）といふ義眼の青年が投宿したが十九日午後十一時二十分ごろ兵子帶をかけ縊死を企てたのを女中が發見、直に手當を加へた結果漸く蘇生した

原因としては鄕里愛媛縣から奉天の叔父を便つて來たが叔父の住所もわからず大連に來て宿料も内地に歸る旅費もなく悲觀の結果らしい

けふは脊廣姿となり
川島芳子孃が出發
内緒ですよ……記者と一問一答

飄然と來て飄然と去る、船のボーイ姿で來連してアッと云はせた川島芳子さん翌朝奉天驛にフラリと降りたまゝしばらく見なかつたが二十日出帆の〇〇〇丸で又いつにか出發した、同じ樣に船長室に出發前に入り込み今度は黑の脊廣にロイド眼鏡だ、記者が飛び込み刺を通じると「違ふ僕違ひますよ」と最初は打消してゐたが遂にかくし切れず

「内緒にしておいて下さい、今度はいたづらつ氣があつて動いてゐるんじやないのです」

「じや何か重大なお仕事でも」

「いや全く違ひます一寸こちらの情勢を見に來たのです、皆さんに色々やかましく云はれるのは全く辛いです」

「さうして内緒にしなければいけないんですか？」

「支那の人の氣持が亢奮してゐますから危險だからです」

そう云つて美しい胸をそらせて爆笑を奬める

「とにかく今日の事は書かないで下さい、たのみます」

「では御迷惑にならない程度なら……」

「實はそれが困ります、でも貴方達の御仕事だけはどんなものであるか認めます」

滿洲軍の心臓部に
神々しい大御幣
本庄軍司令官が名附親となり
まだ生れぬ子に『勝』

【奉】天へ移動して以來十九日を以て滿二ケ月――六十日目の日は來た、朝來からりッと晴れ上つた奉天城内外は冬まだ遠らぬ秋の名殘の暖かさに惠まれて、東拓樓上からふりさげて望む奉天城壁は僞り拔いたやうな鋭角的な造型美を煉瓦の色に艷々しく浮き上らせてゐる

苛斂誅求極まりなき支那軍閥に對しその自衛權の發動として邪を懲し正の大旆を高くかざして本庄軍司令官閣下の關東軍最高首腦部が駐の……

……◇……

【チ】ヨコレート色の人造石が龜甲型に締められた東拓の前廊をガタ〳〵と裏鋲の音高く軋ませて兵士が走く「チ、ハルは陷ったね？」と氷を向けると「寒いだけが困りもンさ、なアに奪取はお茶の子よ」よごれた三ツ星の肩章をチヨイと搖つて、チヨビ髯の上等兵が捨てセリフを投げる、二階は軍の心臓部だ、見知り越しの憲兵さんに一寸お仁義の挨拶をなして副官部をのぞく、こゝは關東軍の女房部屋だ、適に慰問品やら挨拶狀やらが軍隊流のキチヤウメンでギッシリと積まれてゐる後に

【勇】敢決死な攻擊の前には寒春の朔風の氷嶺に見る如く馬賊將軍は與安の雪深い渓間への敗亡のみじめな過程を辿るに至つた――恰もよし日は將に戰端開始以來實に六十日の十一月十九日朝だ、わが關東軍司令部は俄に色めき渡つて參謀部に副官部に、さては又從軍記者會から、ストーヴの傍らで刻々の命を待つ娘い傳令の詰所に至まで北滿の兇徒遂に潰ゆとの快報が迫つて人々の眼は一せいに……

光輝に燃え、防寒具の裡に逆奔する血潮は溯が上にも熱かつた

……◇……

チチハルが陷ちた――北滿錦甸のヨナル・アーミイの熾烈な後援要害によつてソ聯のインターナシヨナル・アーミイの熾烈な後援下に小賢かしくも蟷螂の斧を振つた馬軍は我がすめらみいくさの寒は殘たれて、兵を談ずるに足る

【背】負つたスチーム・パルプの湯氣でテカ〳〵の頭から湯氣の立つ程憲された伍吉高級副官が座談の山口旅順要塞副官と嬉しさうに話してゐる

【參】謀部は一部四課に分れて文字通り二階の心臓部、四室にそれ〴〵の最高機能を微妙に働かせて勝を千里の外に決する戰策を五萬分の一地圖上にレッドラインの跡を引いて血眼だ「新井參謀、御戰勝で」と久闊を叙した記者の手は太い毛むくじやの青年でガッシリと振られる

「チチハルは落ちたよ、何うしてハルビンを經て長驅しないんだい？フーン徐鎭命かい、新聞記者も軍なみになつたね」

參謀部の空氣は軍令部のアトモスフィアだ、寒計のやうに敏感にそして敏速に

【情】報の入るたびに一喜するのはこの心臓……

「一將は生るかれ、一人當りいくつになるかね」

「まづざッと十二、三個ですかね有難いもンですね、後押しは八千萬人だ、いや正義と人道を愛する世界大衆だ、然し大興やチチハルの前後は可哀想ですね、慰問品の山が停車場へ積み放しで配付が出來ないのですからね、戰ふ者達は辛いね」

皇大神宮の大御幣がガッシリと鎮ひ據の下で守護神らしい神々しさで副官部の將星を睨んでゐる

……◇……

靈策を帷幄の裡に回らす軍の動靜――

部の謀動で知れる、ひよいッとのぞいた參謀室にヌッと立上つて歩み出した、支那服がヤンワリ記者の肩をたたいた

「洮南以來され、一緒に出やう、先づ健康のために、そして蒙古氣分を味はつた洮南の蒙古包の邊を想ひ出すために杯を舉げやうぢやないか」

【特】別任務ですかと戲かけた記者に、ウ、ンちつとばかり働きすぎて靜養さ、と笑ひかける羽山少佐の顔は鉈把を振つて天の一角に悲壯な決意を見せた洮南の修羅王と誰か想ひ起し得やうか

羽山少佐だ、あの鬼少佐だ、然し眼はなんとにこ〳〵も優さい二重瞼の下から佛の慈眼が光つてゐるではないか！

……◇……

落寞の迫つた隅の一室、破れかゝつた壁には一幅の額も一輪の鰹の花もない、僅かにマホガニーの卓が、しのび寄る暗に冷やかさを甦えさせるだけである、室の主は三宅參謀長、うさぎのニックネームをその生地に出して懷しく出入る參謀達との話はいづれも

【立】話で濟ませる「チチハルが成功しました、閣下の御心勞も一と肩の重荷が下りましたか」と尋ねると

「いゝやまだ〳〵、仕事はこれから戰は勝の上々に非ずさ、僕はよくこの頃眠りますよ、瀋陽館（なに）で聞いて下さい、年寄りだ旅舍と言つてはいけない、然し驕は早いよ」

霜の鋒を引くが如き慨嘆な快刀亂麻的に裁斷してこの老將軍は夜は健かな眠りをとる――スチームの冷た曉の三時、四時ごろにヤッと眠るのだ

……◇……

「氣が早い男がゐるね、嫁に子供も生れぬ先に將軍に名前を頼みに來たのがゐるよ」

【征】戰以來六十日目の十九日、近く生れ出る子供の爲めにと本庄將軍に名付親を依頼して來た男がゐる、住友嘉慶副官は柚子昂流の筆跡あざやかに色紙に染められた本庄軍司令官の名付書をながめて破顔一笑する

「今日は日がいゝんだね、僕ン處も生れないかなア」

記者はソッと色紙の墨の跡をのぞいた、水莖の跡見事に色紙に走る生れ出る兒の名は「勝」男ならばマサル、女なればカツ子と丁寧に本庄將軍の添書がしてあつた、征戰實に六十日軍司令部の空氣は緊張のやうに激剌としてそして純粹だ【寫眞上圖は關東軍司令部參謀部第二課の執務振り、右から羽山少佐（支那服）新井參謀、工藤大尉、業芝大尉、黃川大尉、下圖は御歯なひくが如く座居遙なき三宅參謀長】

軍隊慰問と
勞務奉仕に
心からのお土産を持つて
少年團の代表來る

明治神宮の御神符一萬四千と御餅一萬六千個、それに東京のルンペンから託された血の出る樣なうれしい慰問狀と、可憐な幼稚園の園兒から贈つた自由畫を御土産に少年團日本聯盟代表は三島通陽子爵を團長として海軍大佐原道太氏を副長に三名の副長により櫻、橘、楠の三班に分れ一行二十五名が二十日入港うらる丸で來滿した、駐屯軍隊慰問、勞務奉仕二つの大きな使命のもとにこの全國より選ばれた團員の顔は輝かしく誇りやかな事、一行を代表し原副長は語る

全國の少年團、北は岩手南は臺灣から集つたものです、さにかく希望者が多いので選ぶのに困りました

慰問は 慰問ですがむしろこちらの考へとしては後方勤務の勞務に從事したいと思つたので少年團と云つても割合年長の十七歳から廿五歳のものを選びました、いづれも自費自辨で滿洲の人柱として奉天に働く我軍隊をお慰めしお手傳ひをしたいと云ふのです、三週間の豫定で出來ればチ、ハルまで行く覺悟です、一行は十二日明治神宮にお參りし祈願をこめた上御神符一萬四千、有志の寄附の餅一萬六千、なおはらひを受けた上持つて來ました、その他滿の華や、東京市中のルンペンが託した純情あふれる慰問狀、幼稚園の兒の

自由畫 どれもこれも心からの贈物です、東京を出る時なぞ恐ろしい見送りで自分達も出征する樣壯でしたよ、見送りの人波が餘り多いので本庄軍司令官の夫人や軍令部長なぞとも話が出來ない位でした、なほこの成績を見た上で第二第三の慰問團を派遣する事になりませう、一行の豫定については上陸後こちらの少年團の方と軍部と打合せますが今度來たものも櫻、橘、楠或ひは各々別箇の方面に向ふかも知れません、一行中

副長を して居る本庄俊輔君は本庄軍司令官の親戚の方ですまた一行中には三名海洋少年團員が交つてゐる事を御記憶下さい

一行は大連少年團員の盛んな團歡に迎へられベランダ廣場において交歡式があり挨拶を交した【寫眞は埠頭の交歡式】

第一次收容死傷者
百名を突破す
その内戰死は十九名

嫩江衞生部隊の報告によれば今回の戰鬪に於ける我軍の死傷者にして第一次收容せるもの死傷者合計百名を突破し内戰死十九名、第二次收容せるもの死傷者多數ある見込み、なほ今回の戰鬪中に步兵第三十聯隊總理課全員は負傷した【奉天電話】

このため附近部落民五百餘名は既に范家屯附屬地に避難して來た、なほ附屬地以外には五千餘名の避難民殺到し大混亂を呈してゐる、因にこの戰鬪は去る十六日我討伐隊に擊退されたものでその際我討伐隊が道案内として同行した日本人三名の内原專司（范家屯料理屋主人）小路萬太郎（范家屯元巡査）の二氏は不幸賊彈に殪れたものである【長春電話】

大興戰死者の
遺骨遼陽着
負傷した勇士も歸る

大興附近の戰鬪に於て名譽の戰死を遂げた遼陽步兵第十六聯隊の武者少尉以下四十四名の遺骨は二十日午前七時臨時列車で遼陽着、多數官民、夫人及び在住市民に迎へられ同聯隊將校集會所に一先づ安置された、なほ同列車で海城野砲兵四名の遺骨も到着、同八時四十五分發列車で海城に向つた、また大興附近の戰鬪で負傷した根本大尉以下四十七名の勇士は二十日午前七時臨時列車で遼陽着、直に衞戍病院に收容された、因に小園江少佐は肩を負傷してゐたが今回の戰鬪に參加するため更に北行した【遼陽電話】

大黑林子に
また襲來
兵匪五百餘名

十九日午前九時三十分頃懷德縣大黑林子に五百餘名の兵匪來襲、同地自警團五百餘名及び巡警二十名と交戰中であるが兵匪は西方部落に放火、掠奪しつゝある、小黑林子の自警團百二十名はこれに應援出動して目下銃火を交へてゐる

軍事講演の
矢崎少佐
奉天から來連

關東軍司令部參謀矢崎少佐は二十日午前八時着列車で來連滿鐵上村哲彌氏外多數婦人團代表の出迎へを受け遼東ホテルに至り零時半よりの彌生高等女學校に於ける大連婦人團聯合會の總會式に於て今回の事變に關する軍事講演をなしたが矢崎少佐は語る

先日我軍は北滿の兇徒馬占山の軍を潰走せしめ、齊々哈爾へ入城したがこれは一に天皇陛下の御稜威のしからしむるところで同時に人道正義の爲に立つた皇軍將卒の行動が如何に勇敢であつたかを物語るところのものである、しかし馬占山如き物の數ではないがその間に於ける我將卒の苦心は非常なものである、幸ひに同胞諸士も大いに一致協力してこの國難に處していたゞきたい

因に同少佐は本日午後六時半より本社講堂に於ける「時局講演會」に臨む事になつて居るが入場無料一般の來聽を歡迎する【寫眞は矢崎少佐】

妻を女給に
厭世自殺
ガス管を銜へ

二十日午前五時ごろ市内信濃町五番地大和館止宿のブラジルカフエー女給江尻ハマ（二）が異樣の瓦斯の臭に目を醒すと夫の吉武健市（二）が瓦斯ストーブの管を蒲團の中に引き入れ口にくわへて昏睡狀態に陷つてゐるを發見、驚いて大連署に屆出た、藤本警部補檢證の結果吉武を堀山醫院に收容手當を加へたが、生命危篤

吉武夫婦はは鄕里福岡で本年五月ごろ戀仲となつたが、男の親が許さぬので、今夏七月來連したが就職難から厭世心を起した結果である

軍部へ祝電
大連市から

チチハル占據の快報に接した大連市では小川市長の名を以て本庄軍司令官並に多門第二師團長、長谷部混成旅團長、森獨立守備隊司令官に左の祝電を打電した

一、本庄關東軍司令官宛

チチハル占據の快報に接し謹みて祝意を表す

一、多門第二師團長、森獨立守備隊司令官、長谷部混成旅團長宛

チチハル占據の快報に接し各位の御奮鬪を深謝す

天氣豫報

廿一日

西の風曇一時晴

各地温度

	廿日午前十一時	十九日最低
大連	一、二	零下一、〇
旅順	二、六	同 〇、七
營口	零下一、四	同 七、九
奉天	同 二、九	同 九、二
長春	同 五、一	同 一五、七

滿潮（午前 七時四十五分 午後 八時二十五分）

干潮（午前 一時二十分 午後 一時四十五分）

けふの小洋相場（正午）金百圓は二〇九圓五錢

暗流阿修羅館 (248)

生田蝶介
挿畫 藤井耕達

家治病む (十二)

「すると田沼とお紅の方のどちらかにこのたくらみがあるといふのかな」

「各部屋々々、重だつた人々、あのころ、みな、この蛟潰香に苦るしみました。中でも一番くるしまれたのは上樣と田沼の殿だと申します。上樣は患み通されました」

「田沼もひどく苦んださうだ。死ぬかと思つたと云つてゐた」

忠友は左衛門のいふ事が半ば解せないやうな面持で云つた。

「丁度上樣が床につかれた五日から田沼の殿も六日か七日御殿を休まれたのでした」

「さうそ、さうであつた」

「蛟遺香にあてられて死ぬやうな苦みをされた、と云ひ、誰もそれを信じて居りました」

「私もさう思つて居りました」

「私は、それを疑つて居りました。それで、先日、牛込櫻町のお蓮とのた揺き、そのことについて訊きだゞしました」

「ほう、あのお蓮をよく田沼が外に出したことだ」

「それには、いろ〳〵の手段がございましたのです」

「さうであらう、それで、どうであつた」

「死ぬだの苦むだの、そのやうなことはゆめにも無く、六日の間櫻町の別邸で寢てばかりゐて、お蓮どのに世話をやかしてゐたのださうでございます」

「何だ、それでは上樣を苦めておいて自分は妾宅でぬく〳〵と保養をしてゐたといふのぢやな」

「その間にいろ〳〵と計畫をたてたものとおもはれます」

「計畫？」

「まづ何よりは丸八の財産を狙つたものと見えます」

「疎斃をつけて、牢に入れて、なる樣、そこで、何者かに先手を打たれたのだな。よくわかつた」

「上樣を犧牲にしてまでもその樣なことをたくらむ、惡黨のやうな奴だな」

「これが第一條、第二條は竹代丸樣の御他界。お氣づきでございますか」

「人を邸に寄せつけず、田沼と觀願さ、お紅の三人が詰め切つてゐた。大奥では誰もが快ろしとしなかつたものだつた」

「貞丸樣はお紅の方のお腹、そのお紅の方はまた御姫嬢の御容子」

「よくわかる」

「第三は、いままた、上樣の御不例」

「それについて、心をなやましてゐるのぢや」

「また、若林敬順が我物顔に活躍することでございませう、恐ろしいことを思ひます」

「こんどこそ、私もなるべくお傍を離れないやうにしてゐたいとおもふが、田沼が、またどの樣な智慧を絞るか知れぬてな」

「決してご油斷なさいませんように」

「それに、どうやら、段々氣づかはしい御容體に向はれるやうで、或は、と心配してゐるのぢや」

「こゝで、水野樣に、特に奮ひ立つていたゞきたいとおもつて、今宵參上したのでございます。このまゝに、のさばるにまかせ、打すておけば、天下の一大事となるは必定、打ち見たところ、この事を論ずる人は、水野樣をおいて一人も無いのです、いま、こゝで、こゝで、かの老獪な古狐を追はねばなりませぬぞ、とつおいつ考へて居ては際限がありません、一騎打の御覺悟でやつていたゞきたいのでございます。敵を誰すか、われ誰れるか、對手が大物だけに一層その意氣が要るとおもひます」

「其方の誠意には打たれる。私も心づようなつた。心をきめることが出來る」

キネマと演藝

陣容整備した大衆文藝映畫 配給に新機軸

高村正次氏の大衆文藝映畫は既報の如く尾上菊太郎、歌川絹枝、鈴村京子、嵐三四郎等の時代、現代兩部のスターを擁し福西監督によつて現代劇第一回作品「遙かなる風」の撮影を先づロケーションから開始したが更に京都から後藤岱山氏も參加し「日の丸若衆」の製作に着手し漸く活況を呈して來たが同映畫の配給は今回新興キネマの白井松次郎、堤友次郎、立花良介の諸氏と高村氏が會見協議の結果完全なる提携成立し製作方針を飽より質に置き飽くまで大衆向きの賑かなものを製作することゝし配給一切は新興キネマが引受け全國の各系統に對して全く自由な立場で配給することになつたので同映畫は從來の東亞系統は勿論日活、松竹、新興の各系統へも臨時上映し得る筈でわが國の配給方法としては全く新機軸を出すものであり、この提携の結果撮影は當分の間阪妻の谷津撮影所にてセット撮影を行ふも近々現代劇のみを關東に置き時代劇は京都方面に撮影所を設け立花高村兩氏がかねてから抱懐せる理想のキネマタウンを建設する筈であるといふ

パテー映畫 子供デー 廿二日常盤座

大連パテー倶樂部主催パテー映畫子供デーの第二回は來る二十二日（日曜日）午前十時より常盤座に於て開催されるが、例によつて面白いパテーベビーの新映畫をルックス型映寫機によつて映寫し入場料は金五錢、お土産には明治の飴を進呈すると、當日のプログラム左の如し

▲パテートーキー（君が代）一卷▲パテートーキー（浦島太郎）同▲パテートーキー（鼠の留守番）同▲線畫喜劇（珍妙怪我の大手柄）同▲パテートーキー（村祭）同「休憩」▲西洋喜劇（支那街探險）同▲パテートーキー（踊れや戰ひ）同▲線畫喜劇（マックとニックの魚釣り競爭）同▲パテートーキー（オモチヤの汽車）同▲日露戰役映畫（撃滅）全二卷

同胞救濟の 慈善音樂會 廿三日の夜 協和會館で

人類愛善會では大連市社會課及び滿鐵地方課後援の下に來る二十三日午後六時半から協和會館にて遭難朝鮮同胞救濟慈善音樂會を開催するが、主な賛助出演團體は三曲會（都山流尺八）カナリヤ子供會、大連舞踊研究所、ふ樂會（三曲新日本音樂）一条會（狂言）等で當夜のプログラムは左の如く、會費五十錢である

▲御挨拶　人類愛善會大連支部長　木原鐡之助
▲新日本音樂（荒城の月）尺八小笠原米山、箏福森勾當、木次初榮、舞踊森永美代子、西谷八重子、持留笑子、野中久江、村井美津子、加賀幸子、久米鶴子、中島政江、樋口匡子、伴唱松田房子　伴奏かなりや音樂部員
▲狂言（二九十八）シテ土田他吉郎　アト川野吉樹
▲長唄（新曲浦島）唄仙波夫人、伴奏ピアノ村岡樂童
▲新日本音樂（さわさ）尺八草崎主山、唄小笠原松子、箏福森勾當、木次初榮、舞踊持留笑子
▲新日本音樂（春の訪れ）尺八小笠原米山、箏福森勾當、濱田和子、加賀貞子、樋口匡子、中島政江、西谷八重子、久米鶴子、八島敏子、森永美代子、村井美津子、野中久江
▲三曲（遠砧）三絃福永大勾當、喜田勾當、箏木次初榮、福森勾當、小笠原松子、尺八小笠原米山、草崎主山、辻泰正
「休憩十五分」
▲狂言（附子）シテ龜川九俊、アト岡田久太郎、小アト近松鐡三郎
▲中華歌舞劇（覺悟少年）「聚錦閣作」于銀英、李鳳英、李桂英
▲童謠舞踊（イ）唐人お吉「黑船編」稲垣滿壽子（ロ）わしやかへろ小野京子（ハ）嘆きのセレナーデ吉井正子（ニ）紅緒のポックリ島根照子、早川マリ子（ホ）ためいき稲垣滿壽子（ヘ）ニグロの別嬪さん吉井正子（ト）女子青年民謠稲垣滿壽子（チ）桃太郎の幻想小野京子
▲軍艦行進曲　カナリヤ子供會總員

噂話

帝國館がトップを切つたサービスガールが斷然映畫界を風靡して來た▲所謂お茶子さんのチップ稼ぎ時代もいよ〳〵當局の方針と共に映畫館から消え去る時が來た▲常盤座も支那人ボーイを廢してサービスガールを募集してゐるし、映樂館もサービスガールを採用する▲帝國館は映出監督まで置いて映出効果百パーセントを狙つてゐるが、どうも映寫機の調子がよくない、昨日からカーボンを代へたが、まだ研究の餘地が殘されてゐる▲ゆふべ夜間パレに三田尻で館員の顔つなぎが行はれたが、ゴシップを生むまでに伊藤日活出張所長が寢込んでしまつたさうこと

本社特選 新棋戰 (其六)

香落　四段　△坂口　允彦
二段　▲松田　政雄

【圖は前號指了迄の局面】
▲松田氏「持駒」ナシ
△坂口氏「持駒」香歩歩歩

△七九歩　▲五七桂成
△同　金　▲六五歩
△九七角　▲七六飛
△八五銀　▲七八歩成

【土居八段講評】△坂口君は局面の偈合七六歩と打つと敵には五七桂成の好手があつて形勢一變する、目下敵の攻撃手段は無謀であるから防ぎ切る方針の下に七九歩と打ち以下穩かな策を取つたのは宜い。

【萩原六段解説】坂口氏七九歩は八八角引よりの繼續であつて飽く迄敵を指し切りにせんとする手段である。此處で七六歩では五七桂成、同金、七六飛、八六銀、七八歩成で上手惡くなる。松田氏五七桂成も損であるが、此の局面では已むを得ない。駒損の上に二二角の働きが十分でないのが非常に指し惡い故、この二二角の活用を圖る意味に五七桂と成つたので次の六五歩も同歩なら七八歩成となり二二角の捌きがつくことになつて局面も輻輳されるのである。坂口氏九七角もこの意味に先手を以て避けたのである。坂口氏八五銀となつては駒の働き十分になつて上手の優勢なる事が明かとなつたであらう。

品名	數量	價格
綿ネル白	大巾一丈物	六十五錢より
ナフトル着尺	一反	八十五錢より
三巾天竺	一丈二尺物	八十錢
白新モス	數布用	五十錢
天竺木綿	反	一圓九十五錢より
金巾夜具地	大巾五尺六寸	五十五錢より
金巾裏	一反	八十錢より
レーヨン名古屋帶	一枚分	一圓五十五錢より
モス八掛	一枚分	一圓二十錢より
富士絹八掛	一枚分	一圓九十五錢より
古濱八掛	一反	二圓二十錢より
モス優秀着尺		
レーヨン友仙肩入	一枚分	八十五錢より
羽二重友仙肩入	一枚分	二圓五十錢より
伊勢崎飛絣	一反	三圓五十錢より
本場大島絣	反	八圓八十錢より
無地紗綾	反	六圓五十錢より
錦紗紋召	反	八圓より
西陣小紋	反	八圓より
繪羽御召	反	九圓五十錢より
訪問着	反	十二圓より
レヨナールコート仕立上	一枚	四圓八十錢より
ラクダコート無地	一反	七圓八十錢より
主婦之友推奬婚禮衣裳	一揃	